

第7章 保護者の状況

1 保護者（回答者）の生活状況

（1）婚姻状況

〔小学5年生〕

婚姻状況について、全体では「結婚している(事実婚を含む)」が91.3%となっています。

生活困難層では「結婚している（事実婚を含む）」が76.1%となっています。

非生活困難層では「結婚している（事実婚を含む）」が95.3%となっています。

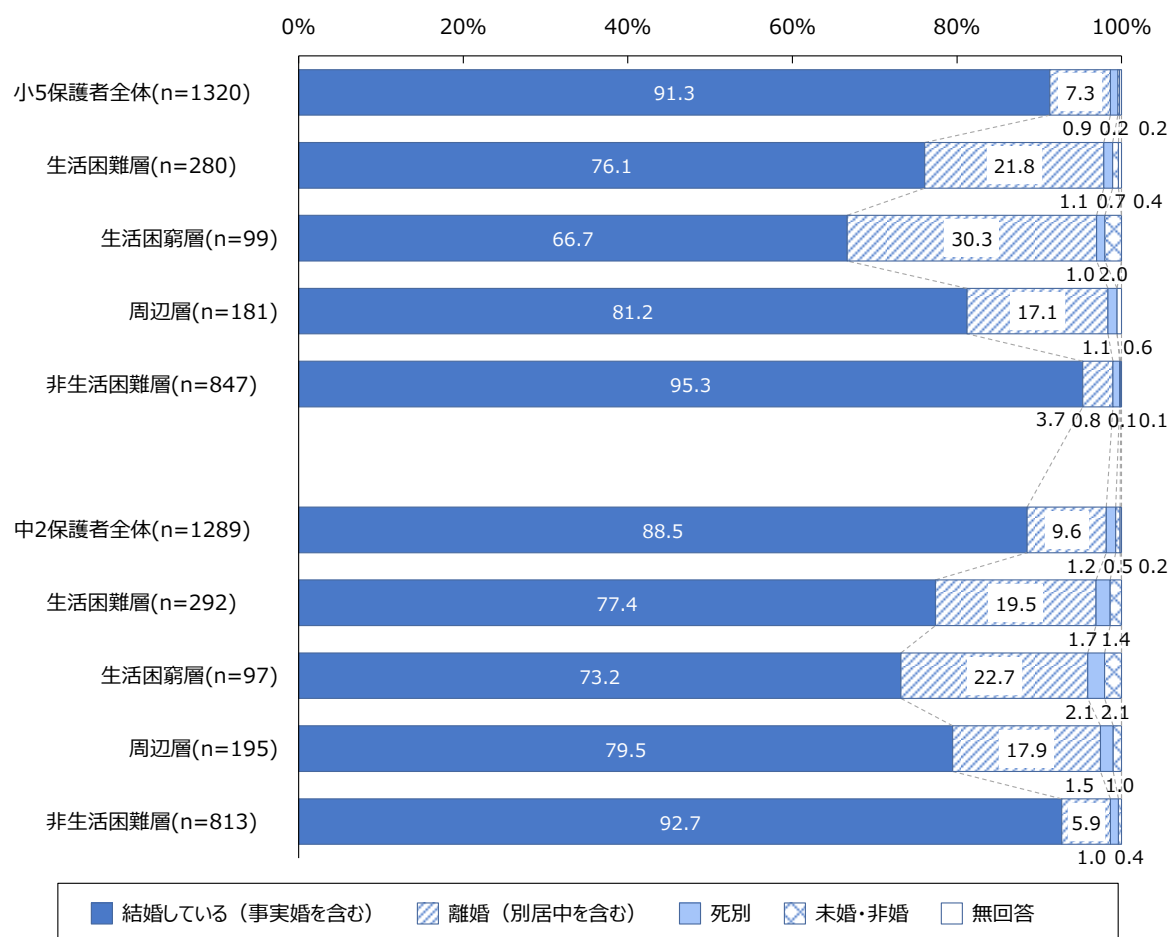
〔中学2年生〕

全体では「結婚している(事実婚を含む)」が88.5%となっています。

生活困難層では「結婚している(事実婚を含む)」が77.4%となっています。

非生活困難層では「結婚している(事実婚を含む)」が92.7%となっています。

婚姻状況（保 問5）



(2) 健康状態

〔小学5年生〕

保護者の健康状態について、全体では「よい」（「よい」、「まあよい」の合計）が 53.3%、「よくない」（「よくない」、「あまりよくない」の合計）が 7.9%となっています。

生活困難層では「よい」は 47.9%、「よくない」は 14.7%となっています。

非生活困難層では「よい」は 57.0%、「よくない」は 5.3%となっています。

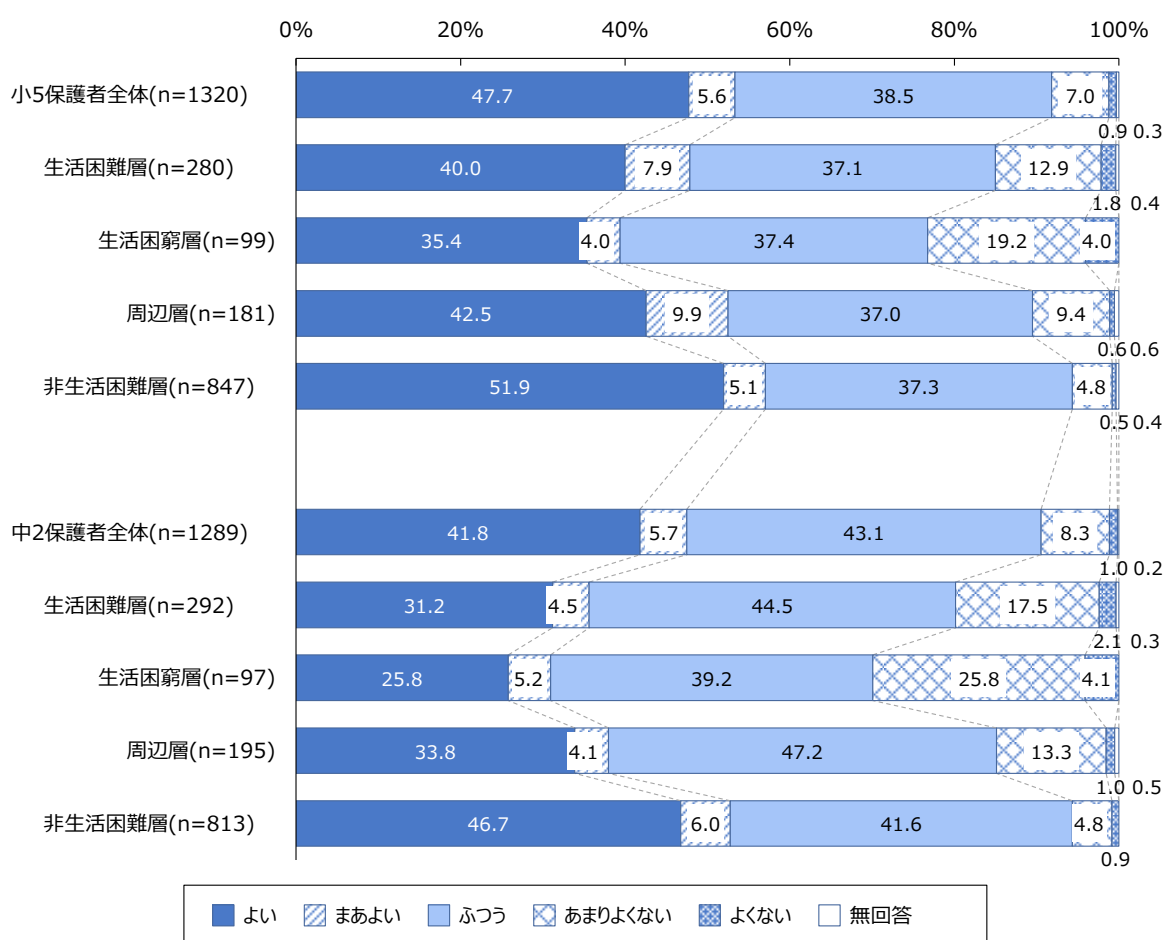
〔中学2年生〕

全体では「よい」は 47.5%、「よくない」は 9.3%となっています。

生活困難層では「よい」は 35.7%、「よくない」は 19.6%となっています。

非生活困難層では「よい」は 52.7%、「よくない」は 5.7%となっています。

健康状態／保護者（保 問 15-1）



(3) 心の状態

A 神経過敏に感じましたか

[小学5年生]

神経過敏に感じたかについては、全体では「全くない」が最も多く 53.3%、次いで「少しだけ」が 20.5%、「ときどき」が 18.6%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 42.1%、次いで「ときどき」が 21.1%、「少しだけ」が 20.0%となっています。

非生活困難層では全体では「全くない」が最も多く 58.0%、次いで「少しだけ」が 21.4%、「ときどき」が 16.9%となっています。

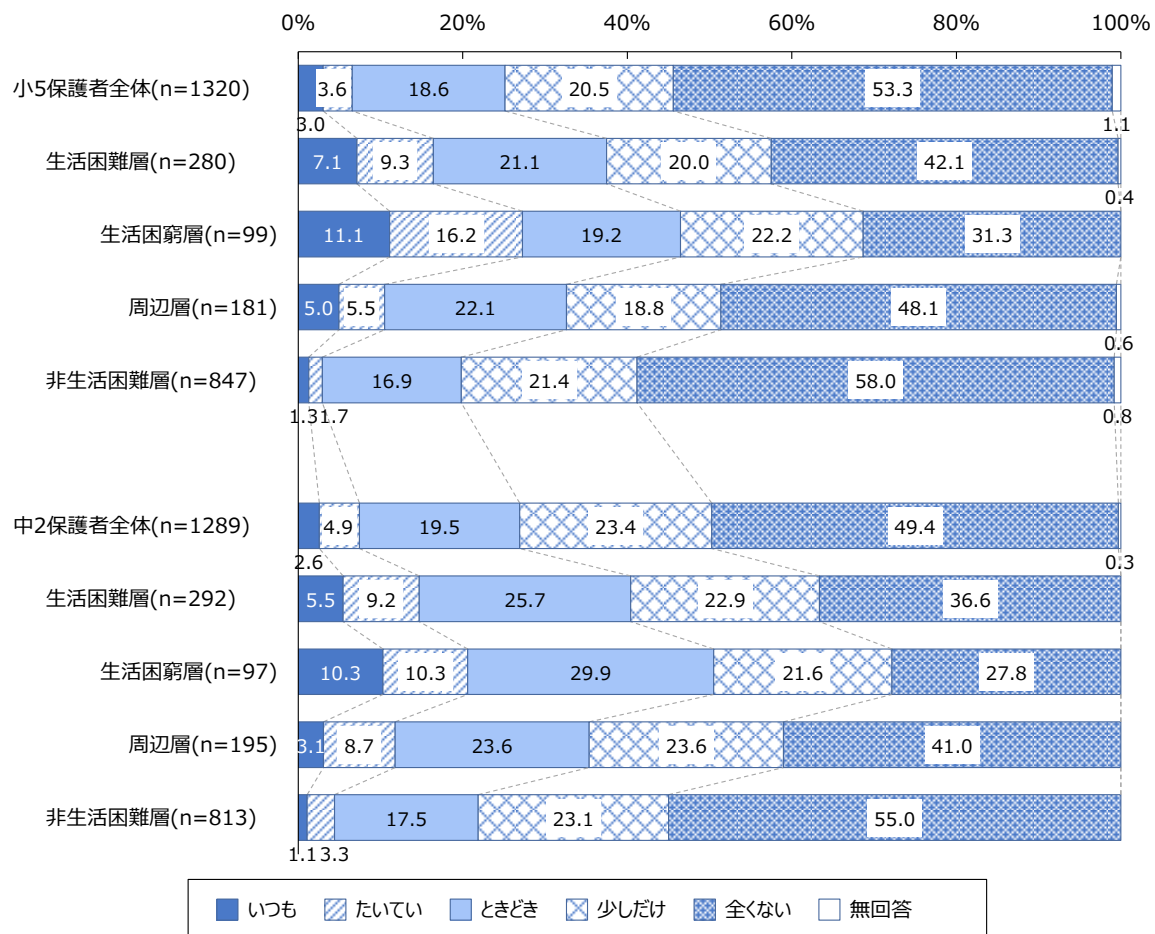
[中学2年生]

全体では「全くない」が最も多く 49.4%、次いで「少しだけ」が 23.4%、「ときどき」が 19.5%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 36.6%、次いで「ときどき」が 25.7%、「少しだけ」が 22.9%となっています。

非生活困難層では全体では「全くない」が最も多く 55.0%、次いで「少しだけ」が 23.1%、「ときどき」が 17.5%となっています。

直近1か月での経験／A神経過敏に感じましたか（保 問18）



B 絶望的だと感じましたか

〔小学5年生〕

絶望的だと感じたかについては、全体では「全くない」が最も多く 75.5%、次いで「少しだけ」が 13.5%、「ときどき」が 6.9%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 56.8%、次いで「少しだけ」が 18.9%、「ときどき」が 13.6%となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 82.4%、次いで「少しだけ」が 11.9%、「ときどき」が 4.1%となっています。

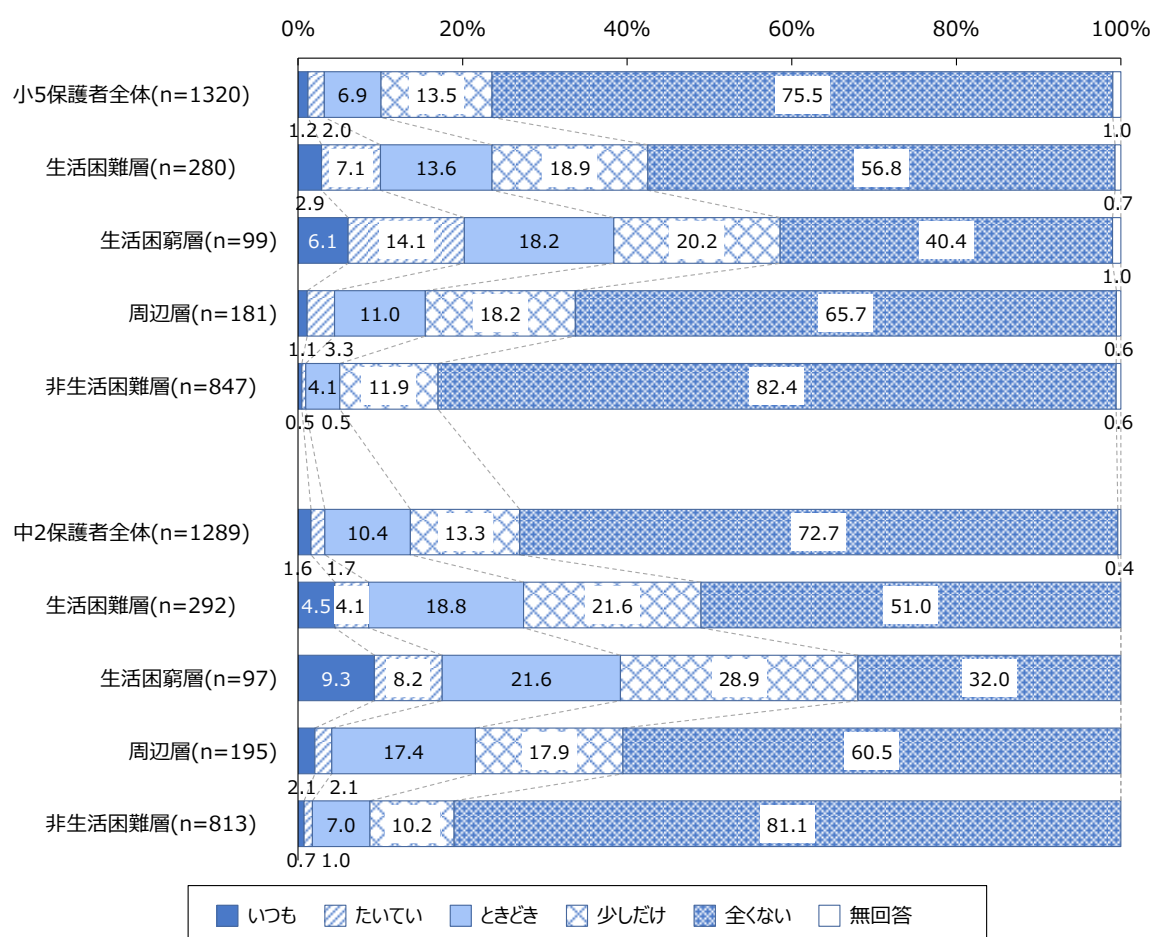
〔中学2年生〕

全体では「全くない」が最も多く 72.7%、次いで「少しだけ」が 13.3%、「ときどき」が 10.4%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 51.0%、次いで「少しだけ」が 21.6%、「ときどき」が 18.8%となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 81.1%、次いで「少しだけ」が 10.2%、「ときどき」が 7.0%となっています。

直近1か月での経験／B絶望的だと感じたか（保 問18）



C そわそわ、落ち着かなく感じましたか

〔小学5年生〕

そわそわ、落ち着かなく感じたかについては、全体では「全くない」が最も多く 59.5%、次いで「少しだけ」が 22.7%、「ときどき」が 13.3%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 47.9%、次いで「少しだけ」が 21.8%、「ときどき」が 18.9%となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 62.8%、次いで「少しだけ」が 24.0%、「ときどき」が 11.5%となっています。

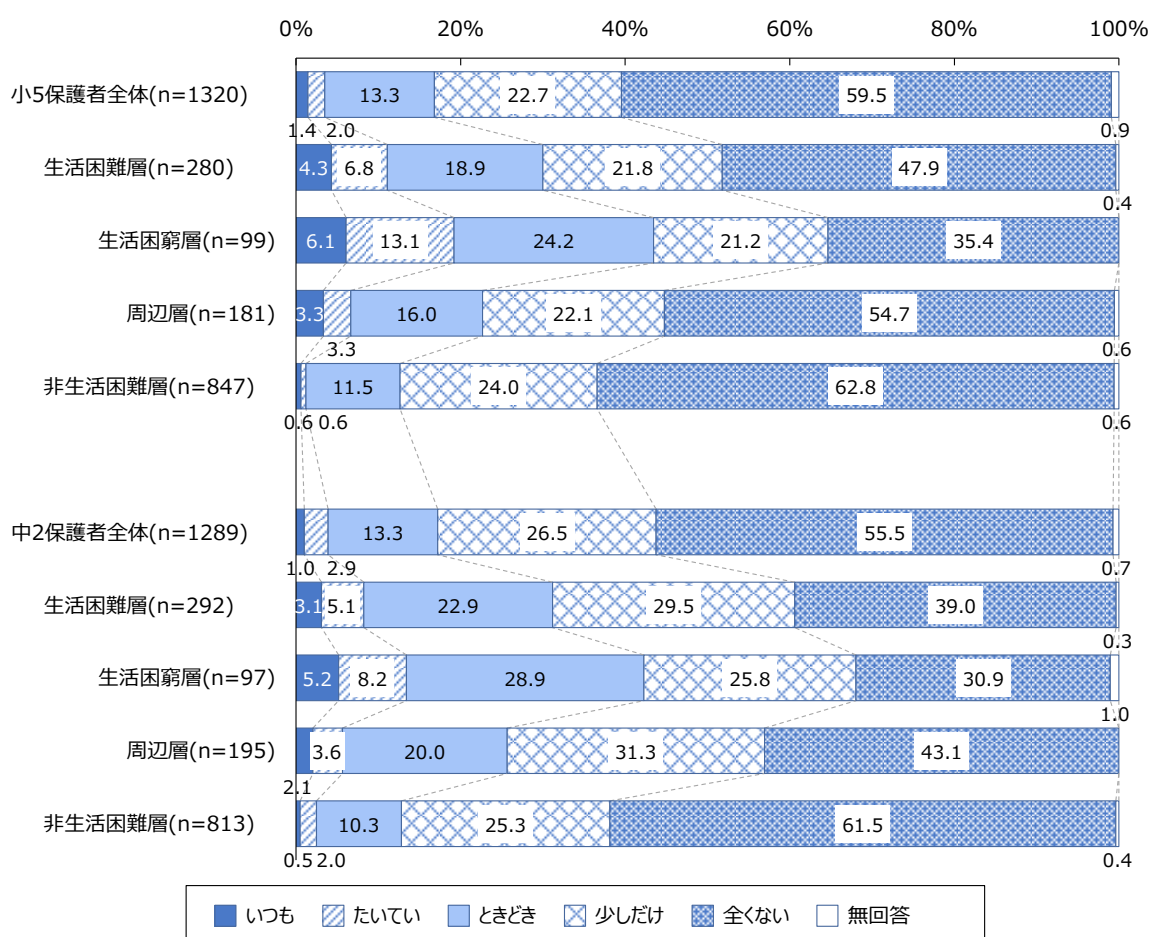
〔中学2年生〕

全体では「全くない」が最も多く 55.5%、次いで「少しだけ」が 26.5%、「ときどき」が 13.3%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 39.0%、次いで「少しだけ」が 29.5%、「ときどき」が 22.9%となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 61.5%、次いで「少しだけ」が 25.3%、「ときどき」が 10.3%となっています。

直近1か月での経験／Cそわそわ、落ち着かなく感じたか（保 問 18）



D 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか

〔小学5年生〕

気が晴れないように感じたかについては、全体では「全くない」が最も多く 55.7%、次いで「少しだけ」が 25.2%、「ときどき」が 13.3%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 42.1%、次いで「少しだけ」が 23.6%、「ときどき」が 22.5%となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 61.0%、次いで「少しだけ」が 25.1%、「ときどき」が 10.5%となっています。

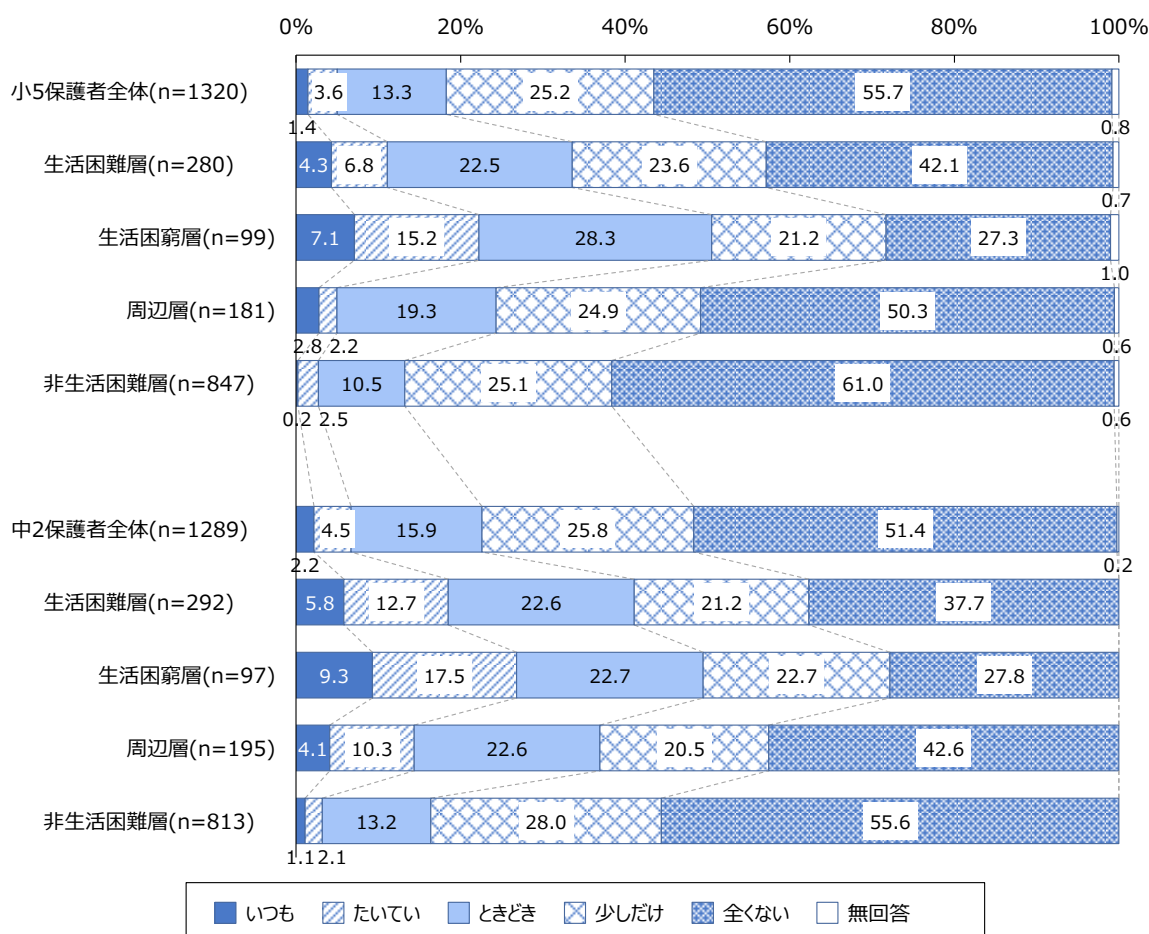
〔中学2年生〕

全体では「全くない」が最も多く 51.4%、次いで「少しだけ」が 25.8%、「ときどき」が 15.9%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 37.7%、次いで「ときどき」が 22.6%、「少しだけ」が 21.2%となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 55.6%、次いで「少しだけ」が 28.0%、「ときどき」が 13.2%となっています。

直近1か月での経験／D 気が晴れないように感じたか（保 問 18）



E 何をするのも骨折りだと感じましたか

〔小学5年生〕

何をするのも骨折りだと感じたかについては、全体では「全くない」が最も多く 55.9%、次いで「少しだけ」が 25.8%、「ときどき」が 13.0%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 38.9%、次いで「少しだけ」が 27.5%、「ときどき」が 22.1%となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 61.3%、次いで「少しだけ」が 26.0%、「ときどき」が 9.8%となっています。

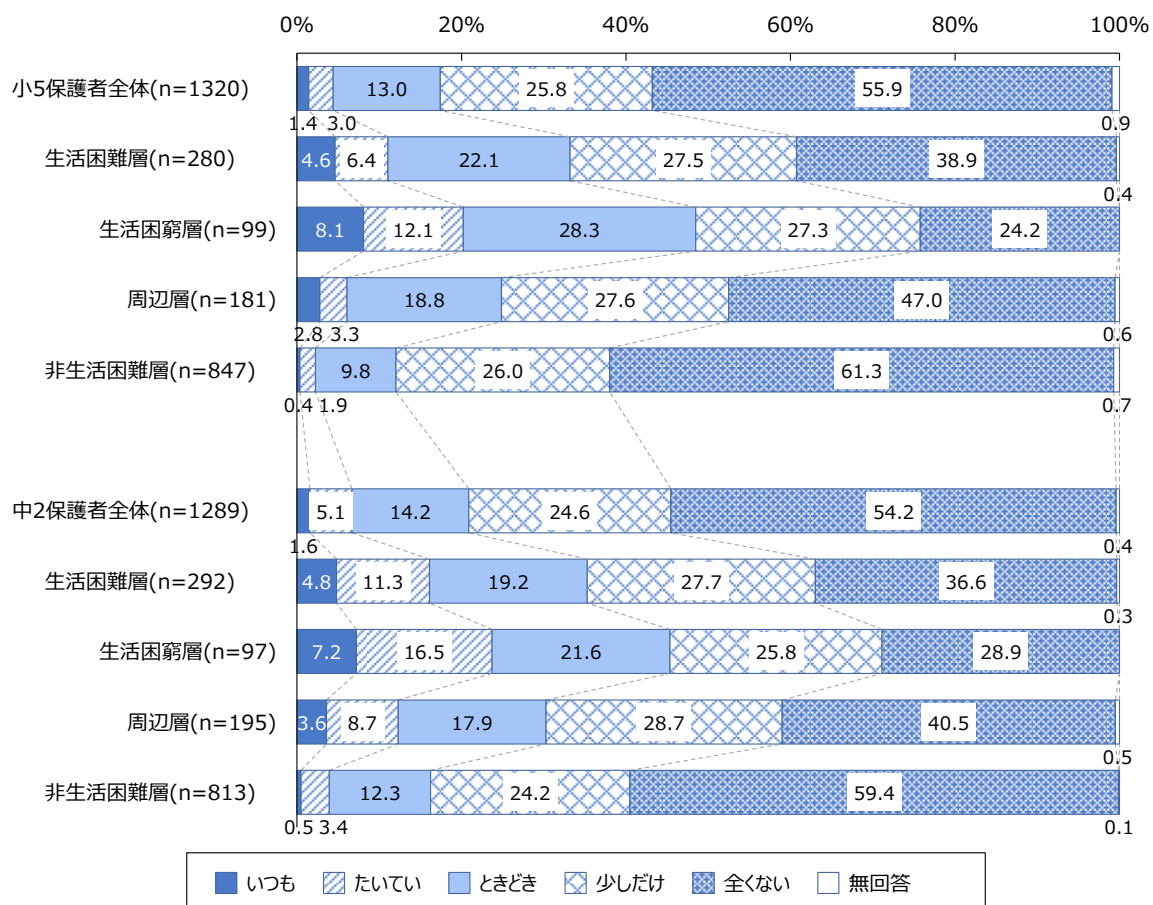
〔中学2年生〕

全体では「全くない」が最も多く 54.2%、次いで「少しだけ」が 24.6%、「ときどき」が 14.2%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 36.6%、次いで「少しだけ」が 27.7%、「ときどき」が 19.2%となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 59.4%、次いで「少しだけ」が 24.2%、「ときどき」が 12.3%となっています。

直近1か月での経験／E何をするのも骨折りだと感じたか（保 問18）



F 自分は価値のない人間だと感じましたか

【小学5年生】

自分は価値のない人間だと感じたかについては、全体では「全くない」が最も多く 72.2%、次いで「少しだけ」が 16.1%、「ときどき」が 8.1%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 55.7%、次いで「少しだけ」が 21.4%、「ときどき」が 13.9%となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 78.6%、次いで「少しだけ」が 14.3%、「ときどき」が 5.7%となっています。

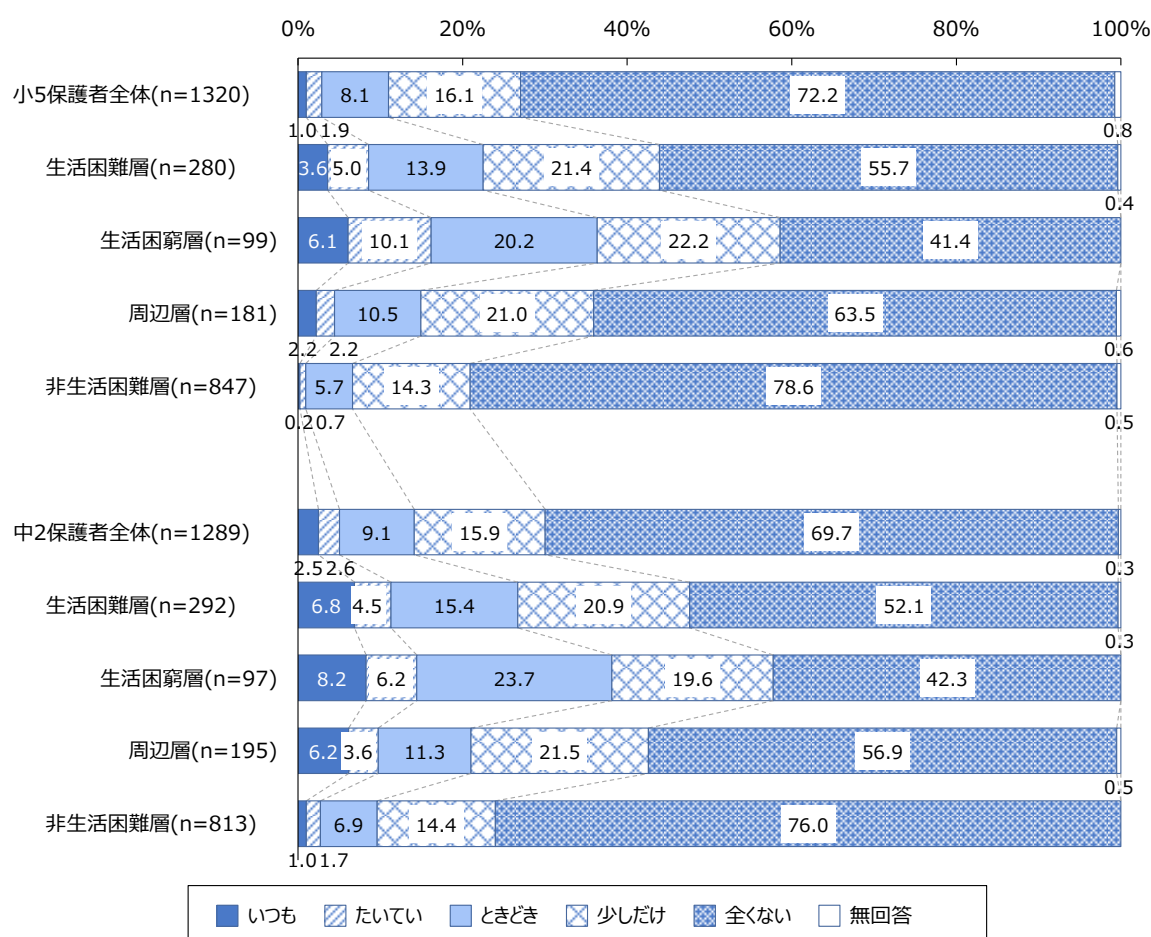
【中学2年生】

全体では「全くない」が最も多く 69.7%、次いで「少しだけ」が 15.9%、「ときどき」が 9.1%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 52.1%、次いで「少しだけ」が 20.9%、「ときどき」が 15.4%となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 76.0%、次いで「少しだけ」が 14.4%、「ときどき」が 6.9%となっています。

直近1か月での経験／F 自分は価値のない人間だと感じたか（保 問 18）



（４）平日の朝食の状況

ア 平日に朝食をとる頻度

〔小学５年生〕

平日に朝食をとる頻度について、全体では「いつも食べる（週に５日）」が最も多く 85.5%、次いで「食べるほうが多い（週に３、４日）」が 5.5%、「食べないほうが多い（週に１、２日）」が 5.0%となっています。

生活困難層では「いつも食べる（週に５日）」が最も多く 76.8%、次いで「食べないほうが多い（週に１、２日）」が 9.3%、「食べるほうが多い（週に３、４日）」が 7.9%となっています。

非生活困難層では「いつも食べる（週に５日）」が最も多く 89.0%、次いで「食べるほうが多い（週に３、４日）」が 4.3%、「食べないほうが多い（週に１、２日）」が 3.9%となっています。

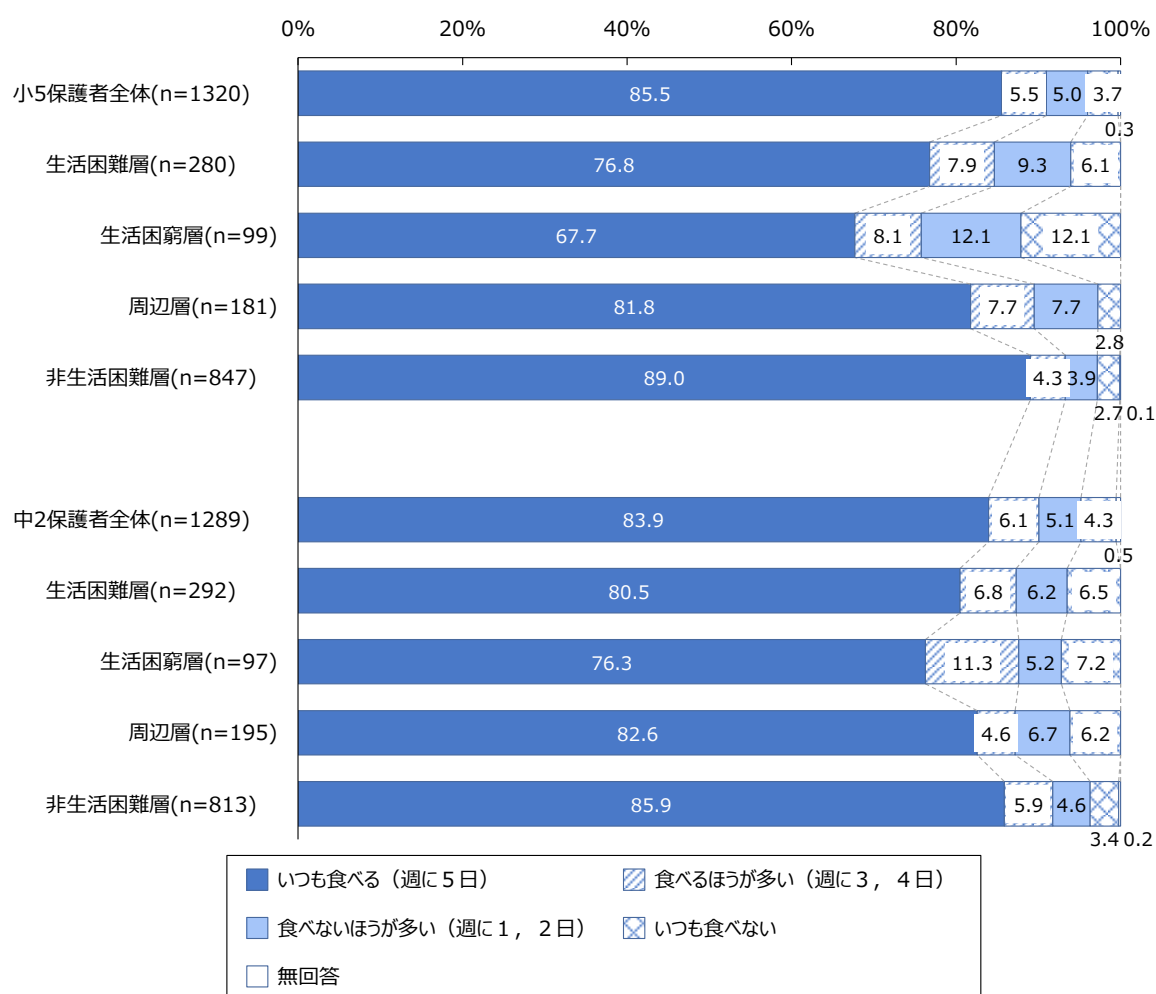
〔中学２年生〕

全体では「いつも食べる（週に５日）」が最も多く 83.9%、次いで「食べるほうが多い（週に３、４日）」が 6.1%、「食べないほうが多い（週に１、２日）」が 5.1%となっています。

生活困難層では「いつも食べる（週に５日）」が最も多く 80.5%、次いで「食べるほうが多い（週に３、４日）」が 6.8%、「いつも食べない」が 6.5%となっています。

非生活困難層では「いつも食べる（週に５日）」が最も多く 85.9%、次いで「食べるほうが多い（週に３、４日）」が 5.9%、「食べないほうが多い（週に１、２日）」が 4.6%となっています。

平日に朝食をとる頻度（保 問 23）



イ 平日に朝食を一緒にとる人

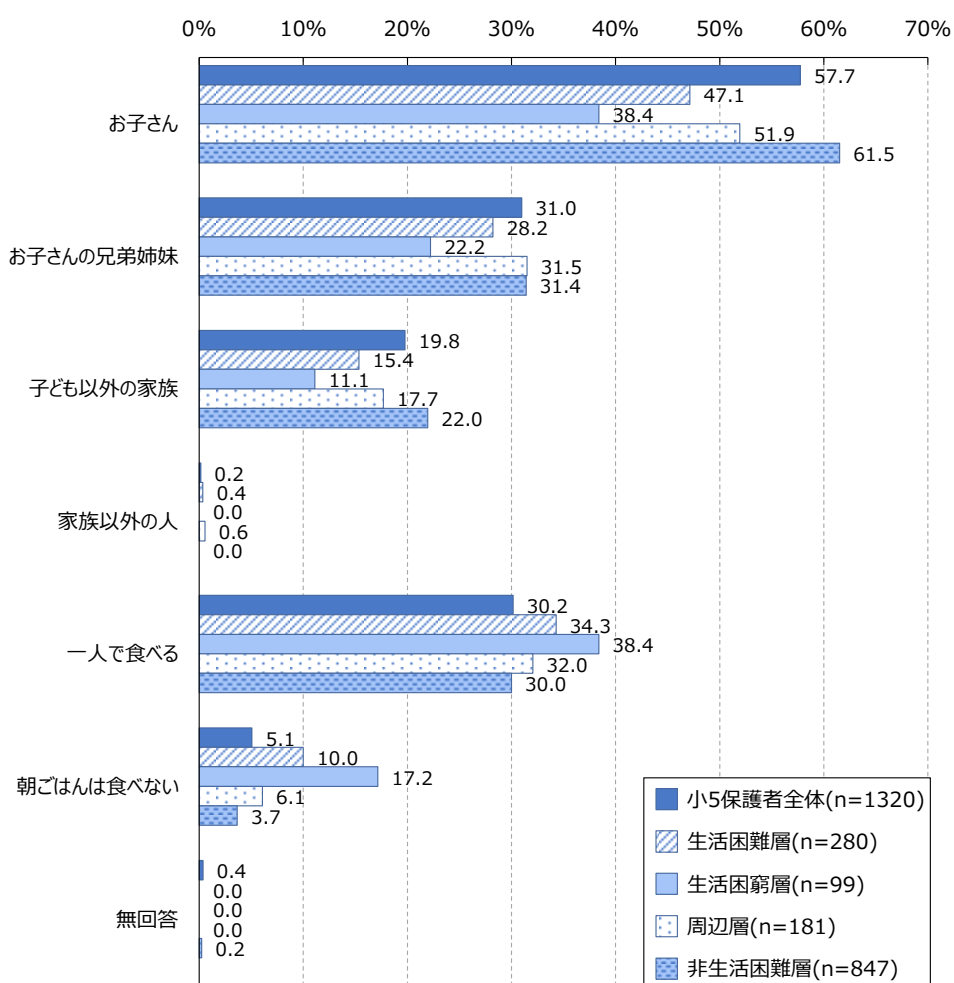
[小学5年生]

平日に朝食を一緒にとる人について、全体では「お子さん」が最も多く 57.7%、次いで「お子さんの兄弟姉妹」が 31.0%、「一人で食べる」が 30.2%となっています。

生活困難層では「お子さん」が最も多く 47.1%、次いで「一人で食べる」が 34.3%、「お子さんの兄弟姉妹」が 28.2%となっています。

非生活困難層では「お子さん」が最も多く 61.5%、次いで「お子さんの兄弟姉妹」が 31.4%、「一人で食べる」が 30.0%となっています。

平日に朝食を一緒にとる人-小5 (保) 問 24/複数回答)



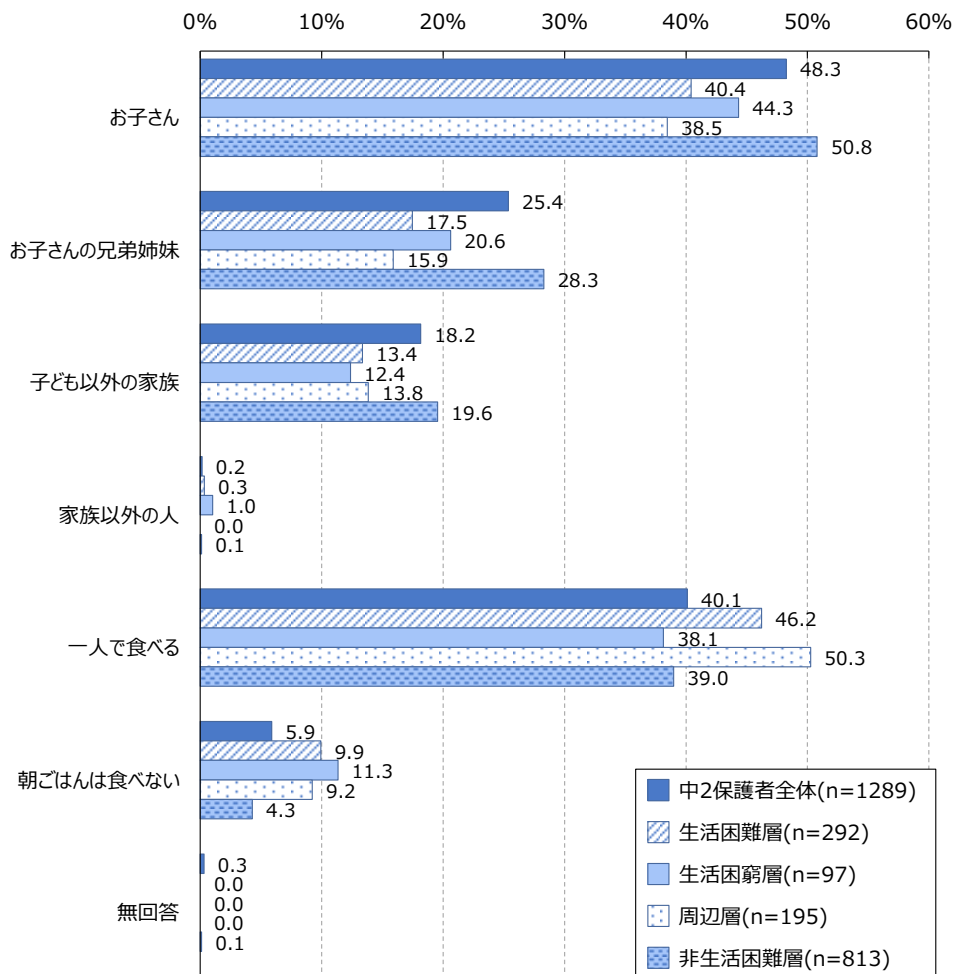
〔中学2年生〕

平日に朝食を一緒にとる人について、全体では「お子さん」が最も多く 48.3%、次いで「一人で食べる」が 40.1%、「お子さんの兄弟姉妹」が 25.4%となっています。

生活困難層では「一人で食べる」が最も多く 46.2%、次いで「お子さん」が 40.4%、「お子さんの兄弟姉妹」が 17.5%となっています。

非生活困難層では「お子さん」が最も多く 50.8%、次いで「一人で食べる」が 39.0%、「お子さんの兄弟姉妹」が 28.3%となっています。

平日に朝食を一緒にとる人-中2（保） 問 24/複数回答



（５）成人するまでの経験

ア 15歳の頃の家族構成

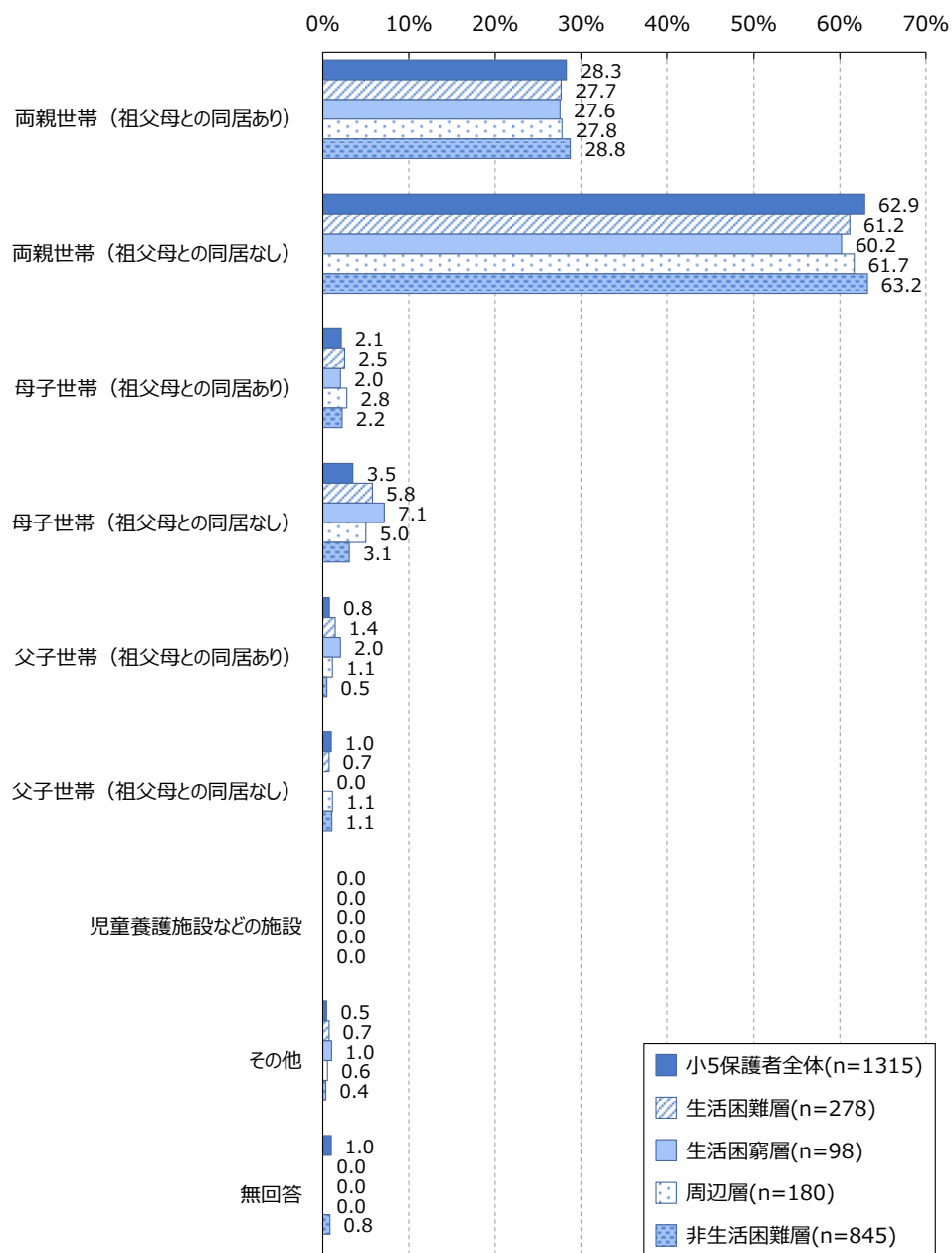
〔小学5年生〕

15歳の頃の家庭の様子に最も近いものについて、全体では「両親世帯（祖父母との同居なし）」が最も多く62.9%、次いで「両親世帯（祖父母との同居あり）」が28.3%、「母子世帯（祖父母との同居なし）」が3.5%となっています。

生活困難層では「両親世帯（祖父母との同居なし）」が最も多く61.2%、次いで「両親世帯（祖父母との同居あり）」が27.7%、「母子世帯（祖父母との同居なし）」が5.8%となっています。

非生活困難層では「両親世帯（祖父母との同居なし）」が最も多く63.2%、次いで「両親世帯（祖父母との同居あり）」が28.8%、「母子世帯（祖父母との同居なし）」が3.1%となっています。

15歳の頃の家庭の様子に最も近いもの-小5（保）問38）



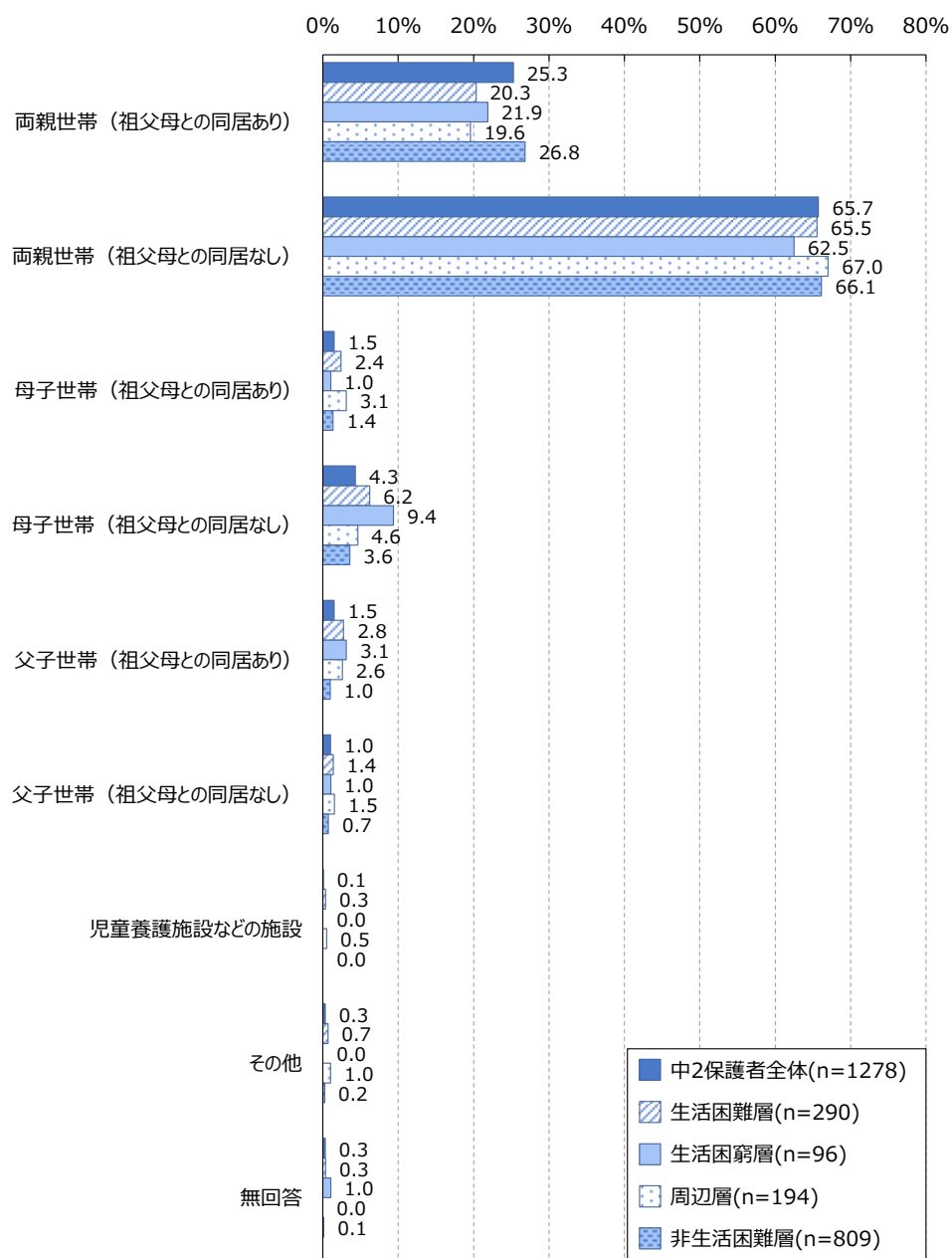
【中学2年生】

15歳の頃の家庭の様子に最も近いものについて、全体では「両親世帯（祖父母との同居なし）」が最も多く65.7%、次いで「両親世帯（祖父母との同居あり）」が25.3%、「母子世帯（祖父母との同居なし）」が4.3%となっています。

生活困難層では「両親世帯（祖父母との同居なし）」が最も多く65.5%、次いで「両親世帯（祖父母との同居あり）」が20.3%、「母子世帯（祖父母との同居なし）」が6.2%となっています。

非生活困難層では「両親世帯（祖父母との同居なし）」が最も多く66.1%、次いで「両親世帯（祖父母との同居あり）」が26.8%、「母子世帯（祖父母との同居なし）」が3.6%となっています。

15歳の頃の家庭の様子に最も近いもの-中2（保）問38）



イ 15歳の頃の暮らし向き

〔小学5年生〕

15歳の頃の暮らしの状況について、全体では「普通」が最も多く57.2%、次いで「苦しかった」（「大変苦しかった」、「やや苦しかった」の合計）が22.6%、「ゆとりがあった」（「大変ゆとりがあった」、「ややゆとりがあった」の合計）が19.2%となっています。

生活困難層では「普通」が最も多く47.1%、次いで「苦しかった」が33.8%、「ゆとりがあった」が18.7%となっています。

非生活困難層では「普通」が最も多く59.1%、次いで「苦しかった」が20.3%、「ゆとりがあった」が20.1%となっています。

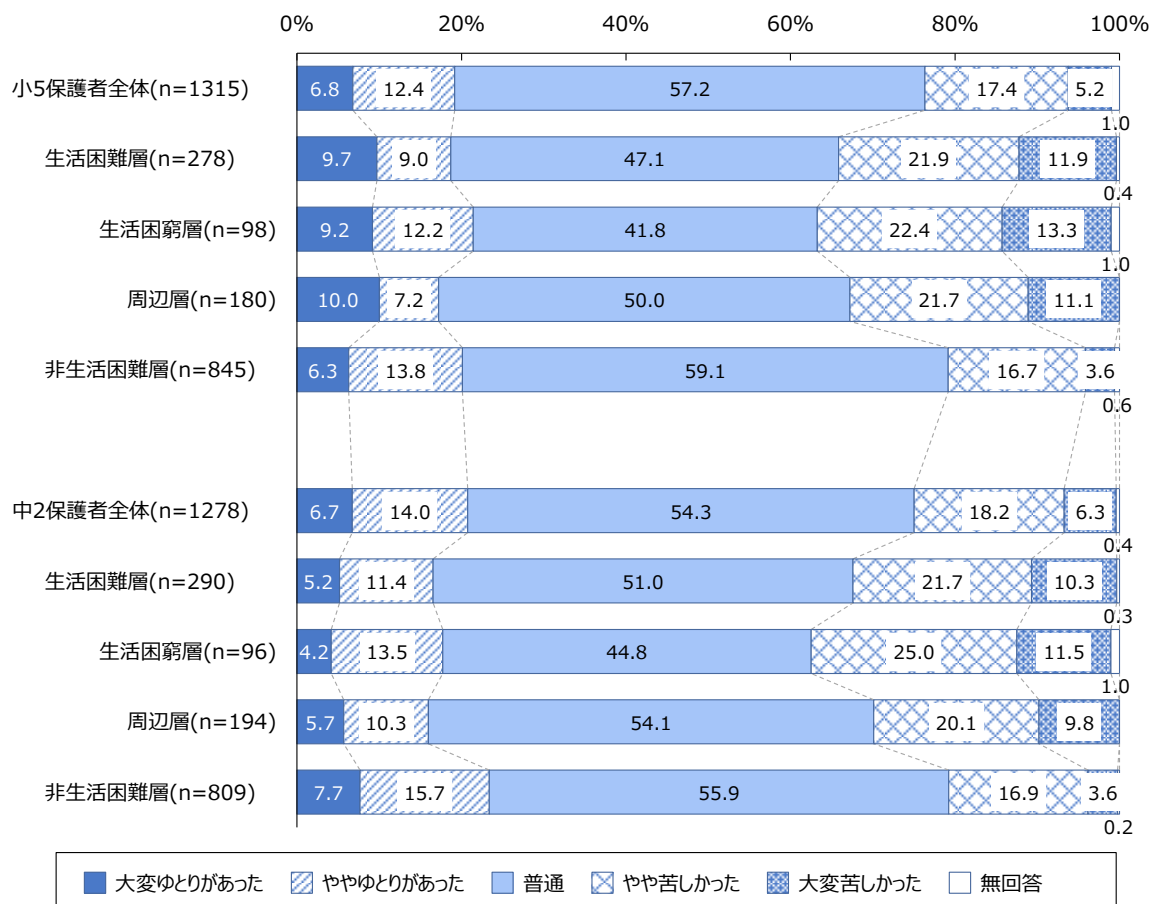
〔中学2年生〕

全体では「普通」が最も多く54.3%、次いで「苦しかった」が24.5%、「ゆとりがあった」が20.7%となっています。

生活困難層では「普通」が最も多く51.0%、次いで「苦しかった」が32.0%、「ゆとりがあった」が16.6%となっています。

非生活困難層では「普通」が最も多く55.9%、次いで「ゆとりがあった」が23.4%、「苦しかった」が20.5%となっています。

15歳の頃の暮らしの状況（保）問39）



ウ 成人するまでの体験

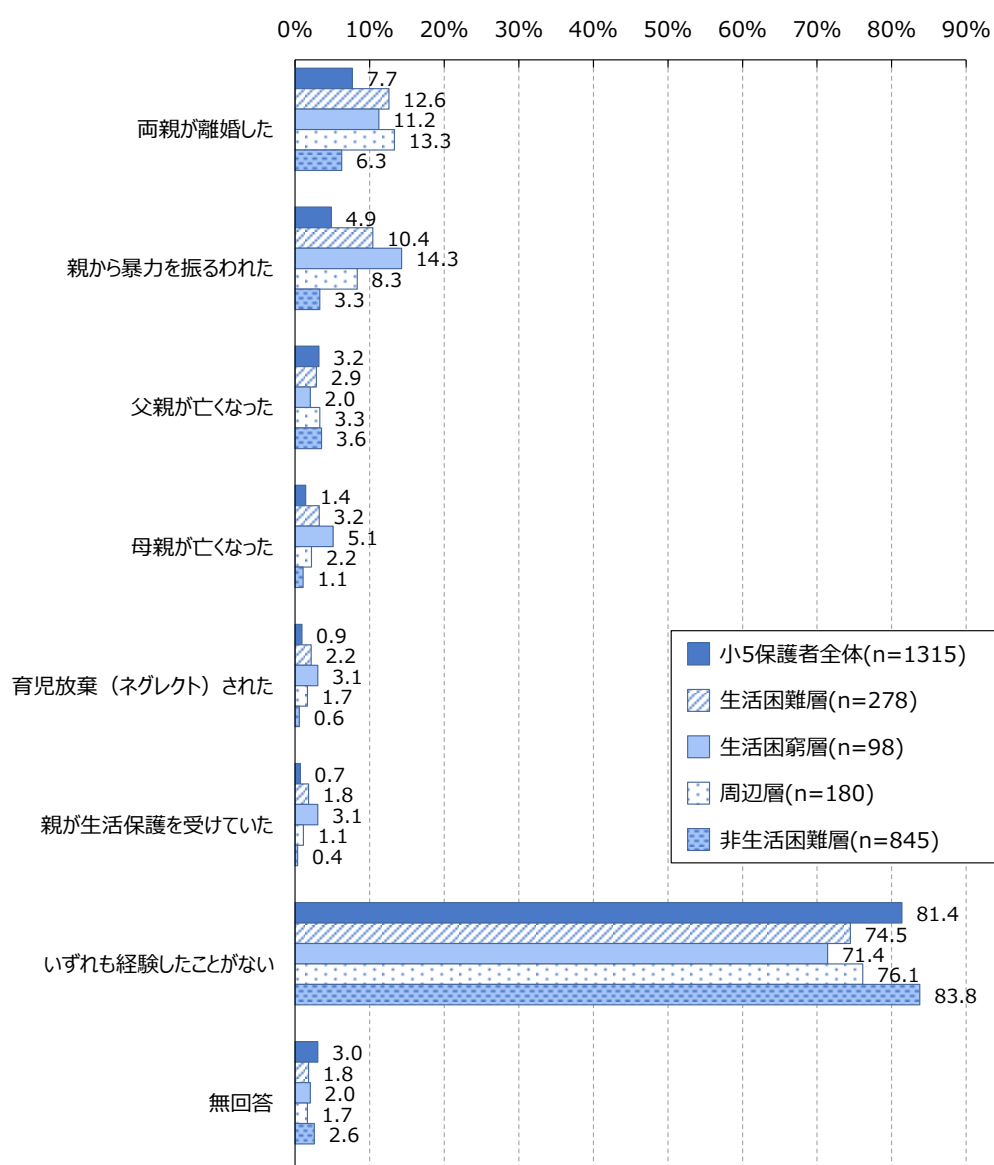
〔小学5年生〕

成人するまでにした体験について、全体では「いずれも経験したことがない」が最も多く 81.4%、次いで「両親が離婚した」が 7.7%、「親から暴力を振るわれた」が 4.9%となっています。

生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く 74.5%、次いで「両親が離婚した」が 12.6%、「親から暴力を振るわれた」が 10.4%となっています。

非生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く 83.8%、次いで「両親が離婚した」が 6.3%、「父親が亡くなった」が 3.6%となっています。

成人するまでにした体験-小5（保）問 40/複数回答



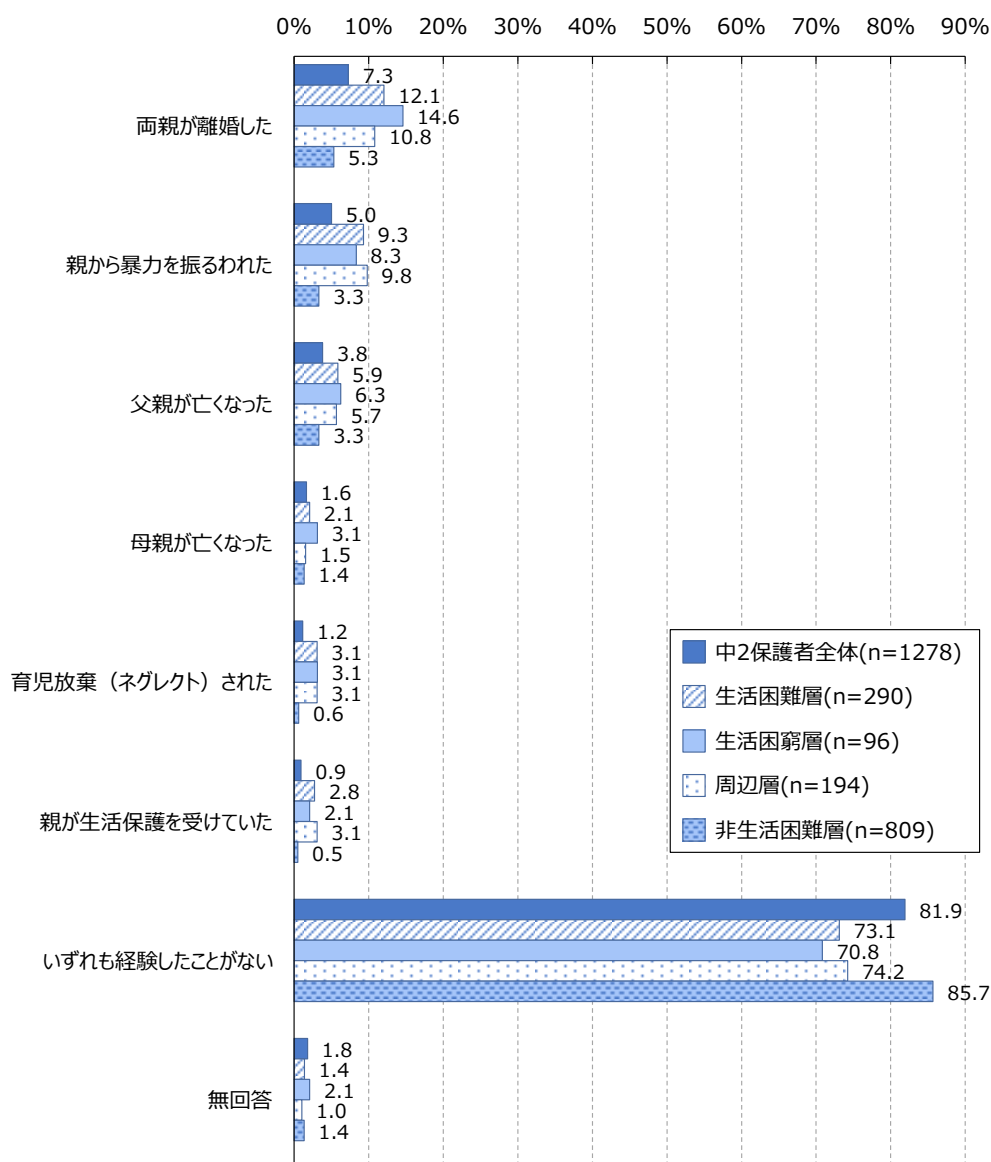
【中学2年生】

成人するまでにした体験について、全体では「いずれも経験したことがない」が最も多く 81.9%、次いで「両親が離婚した」が 7.3%、「親から暴力を振るわれた」が 5.0%となっています。

生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く 73.1%、次いで「両親が離婚した」が 12.1%、「親から暴力を振るわれた」が 9.3%となっています。

非生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く 85.7%、次いで「両親が離婚した」が 5.3%、「親から暴力を振るわれた」、「父親が亡くなった」が 3.3%となっています。

成人するまでにした体験-中2（保）問 40/複数回答



エ 子どもの頃の親の接し方

A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれた

〔小学5年生〕

一緒に楽しい時間を過ごしてくれたかについて、全体では「思う」（「とても思う」、「そう思う」の合計）が74.8%、「思わない」（「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計）が24.3%となっています。

生活困難層では「思う」が61.1%、「思わない」が38.8%となっています。

非生活困難層では「思う」が79.4%、「思わない」が19.8%となっています。

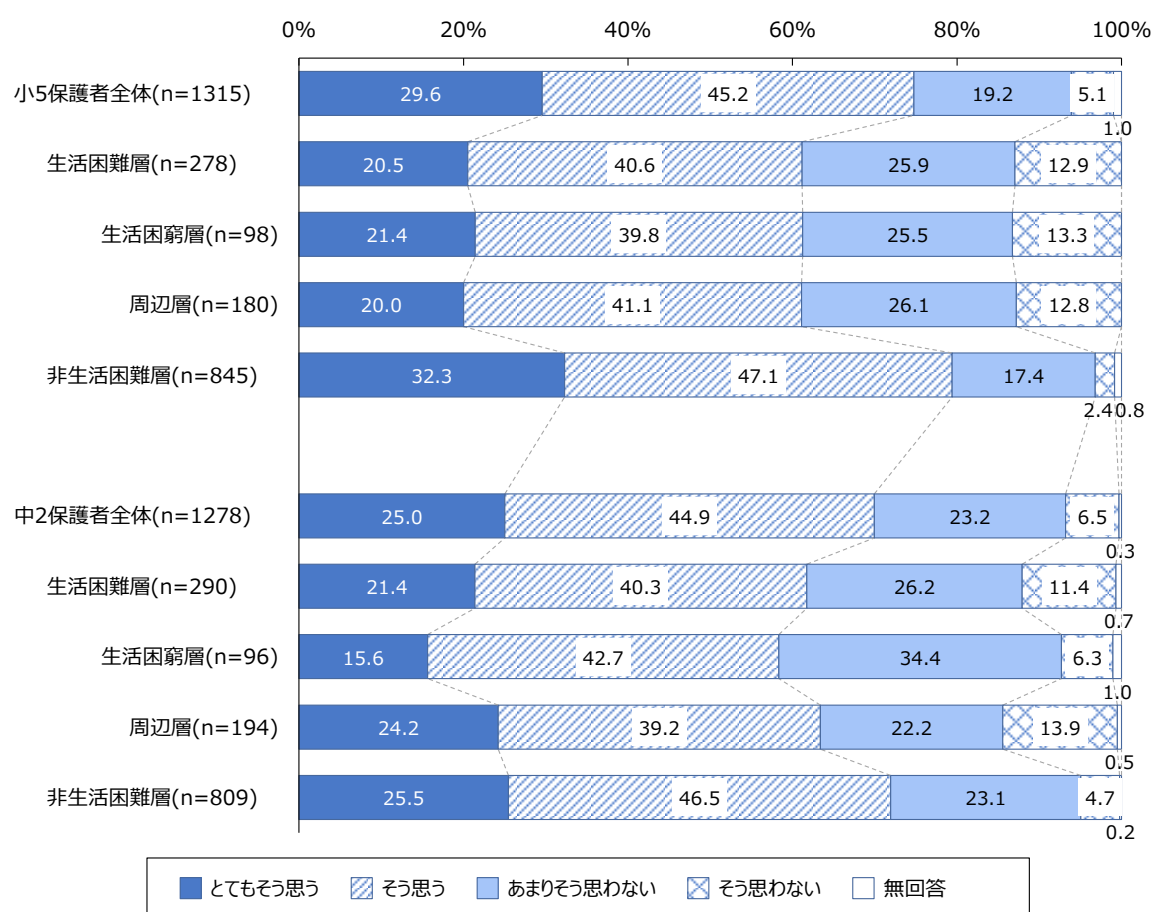
〔中学2年生〕

全体では「思う」が69.9%、「思わない」が29.7%となっています。

生活困難層では「思う」が61.7%、「思わない」が37.6%となっています。

非生活困難層では「思う」が72.0%、「思わない」が27.8%となっています。

子どものころの親の接し方／A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれた（保 問 42）



B 自分が喜ぶことをしてくれた

〔小学5年生〕

自分が喜ぶことをしてくれたかについて、全体では「思う」（「とても思う」、「そう思う」の合計）が79.5%、「思わない」（「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計）が19.5%となっています。

生活困難層では「思う」が67.3%、「思わない」が32.3%となっています。

非生活困難層では「思う」が83.7%、「思わない」が15.5%となっています。

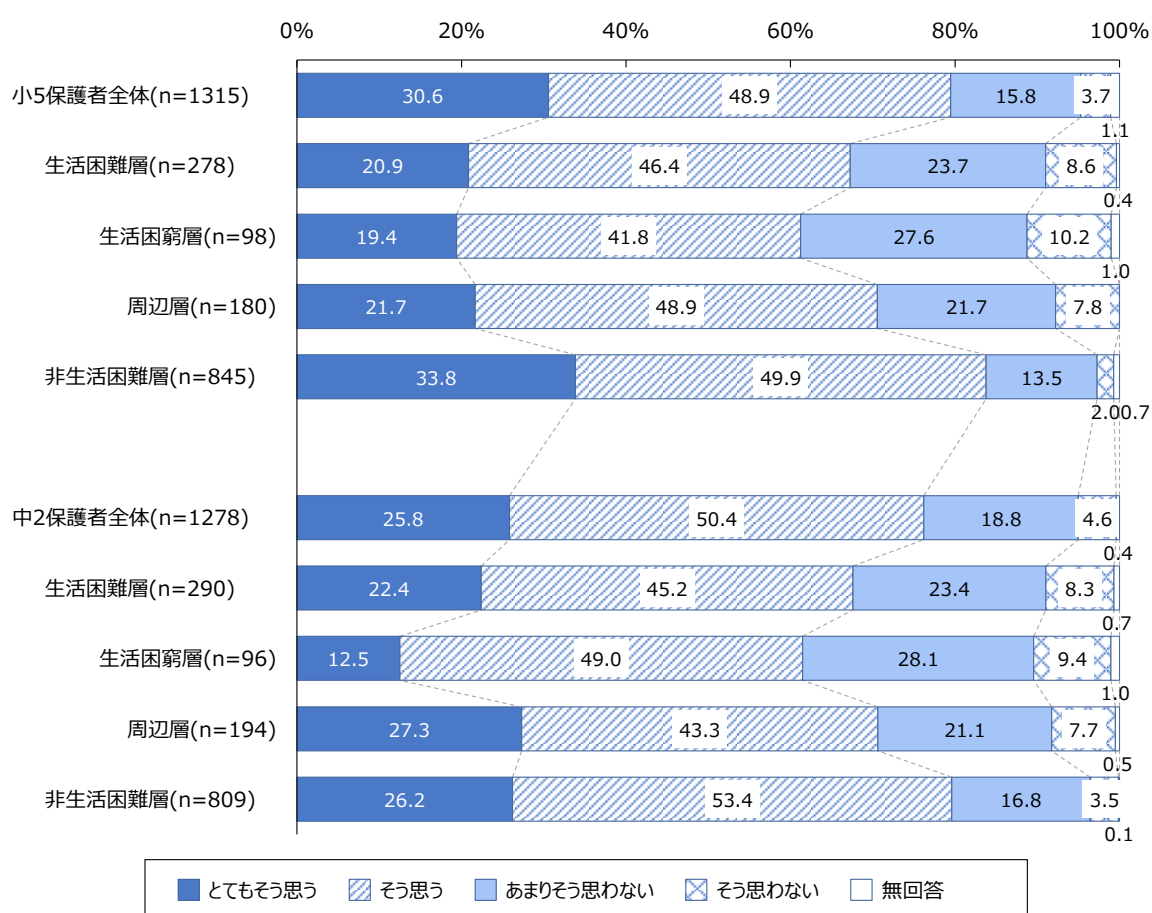
〔中学2年生〕

全体では「思う」が76.2%、「思わない」が23.4%となっています。

生活困難層では「思う」が67.6%、「思わない」が31.7%となっています。

非生活困難層では「思う」が79.6%、「思わない」が20.3%となっています。

子どものころの親の接し方／B 自分が喜ぶことをしてくれた（保 問 42）



C 決まりを作って厳しく言われた

〔小学5年生〕

決まりを作って厳しく言われたかについて、全体では「思う」（「とてもそう思う」、「そう思う」の合計）が55.5%、「思わない」（「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計）が43.5%となっています。

生活困難層では「思う」が55.4%、「思わない」が44.3%となっています。

非生活困難層では「思う」が57.5%、「思わない」が41.8%となっています。

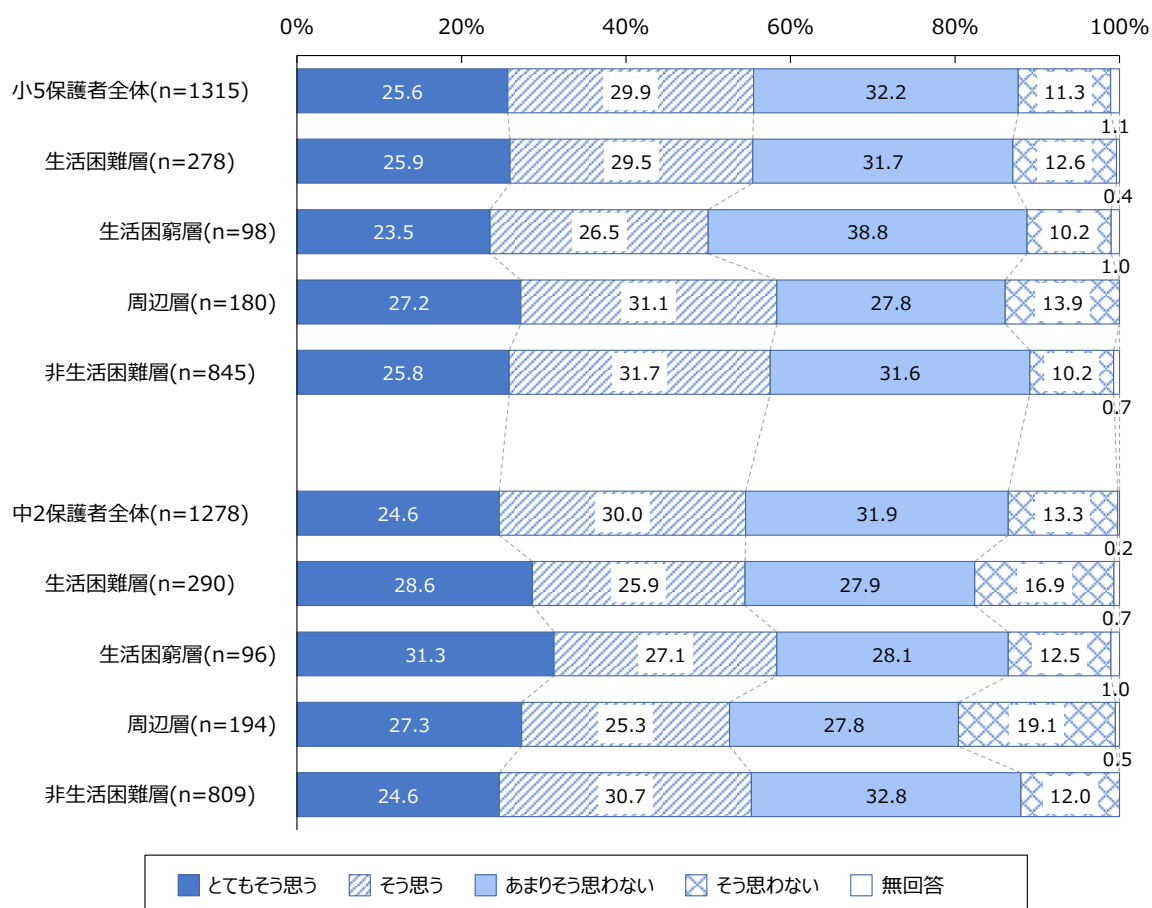
〔中学2年生〕

全体では「思う」が54.6%、「思わない」が45.2%となっています。

生活困難層では「思う」が54.5%、「思わない」が44.8%となっています。

非生活困難層では「思う」が55.3%、「思わない」が44.8%となっています。

子どものころの親の接し方／C決まりを作って厳しく言われた（保 問42）



D やるべきことができるまで何度も細かく指示された

〔小学5年生〕

やるべきことができるまで何度も細かく指示されたかについて、全体では「思う」（「とても思う」、「そう思う」の合計）が 28.2%、「思わない」（「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計）が 70.6%となっています。

生活困難層では「思う」が 33.5%、「思わない」が 65.9%となっています。

非生活困難層では「思う」が 27.4%、「思わない」が 72.0%となっています。

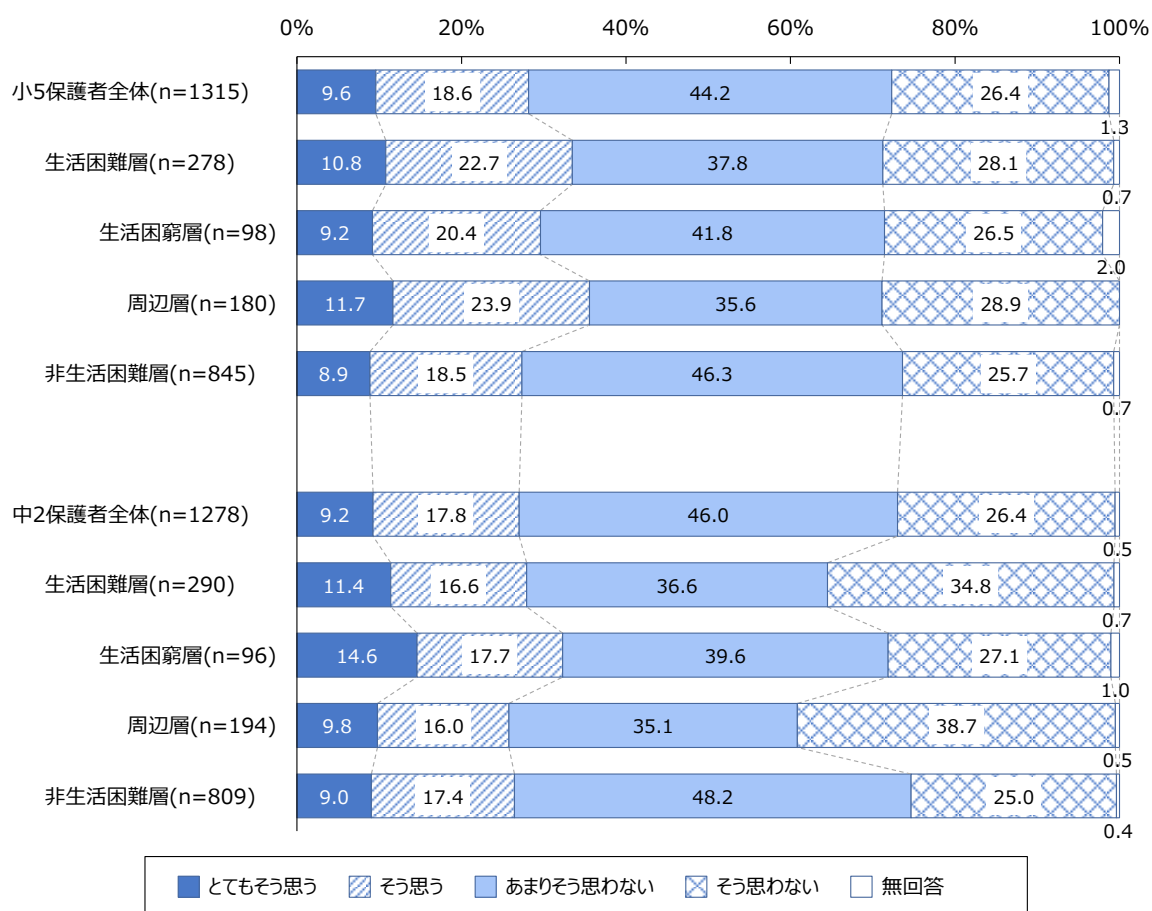
〔中学2年生〕

全体では「思う」が 27.0%、「思わない」が 72.4%となっています。

生活困難層では「思う」が 28.0%、「思わない」が 71.4%となっています。

非生活困難層では「思う」が 26.4%、「思わない」が 73.2%となっています。

子どものころの親の接し方／Dやるべきことができるまで何度も細かく指示された（保 問 42）



2 家族の状況

(1) 同居家族

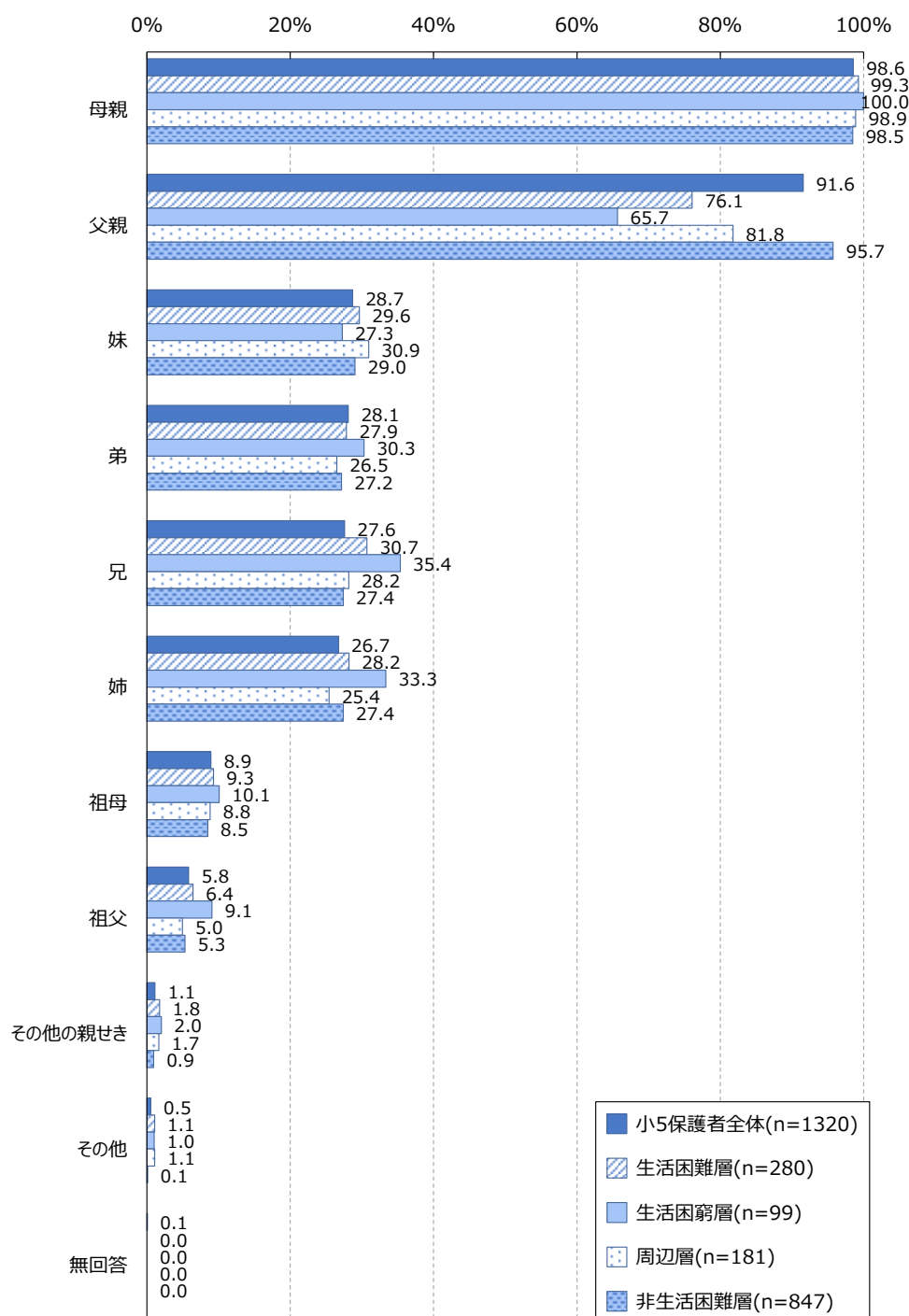
〔小学5年生〕

子どもからみた同居家族の続柄について、全体では「母親」が98.6%、「父親」が91.6%となっています。

生活困難層では「母親」が99.3%、「父親」が76.1%となっています。

非生活困難層では「母親」が98.5%、「父親」が95.7%となっています。

子どもからみた同居家族の続柄-小5（保）問7/複数回答



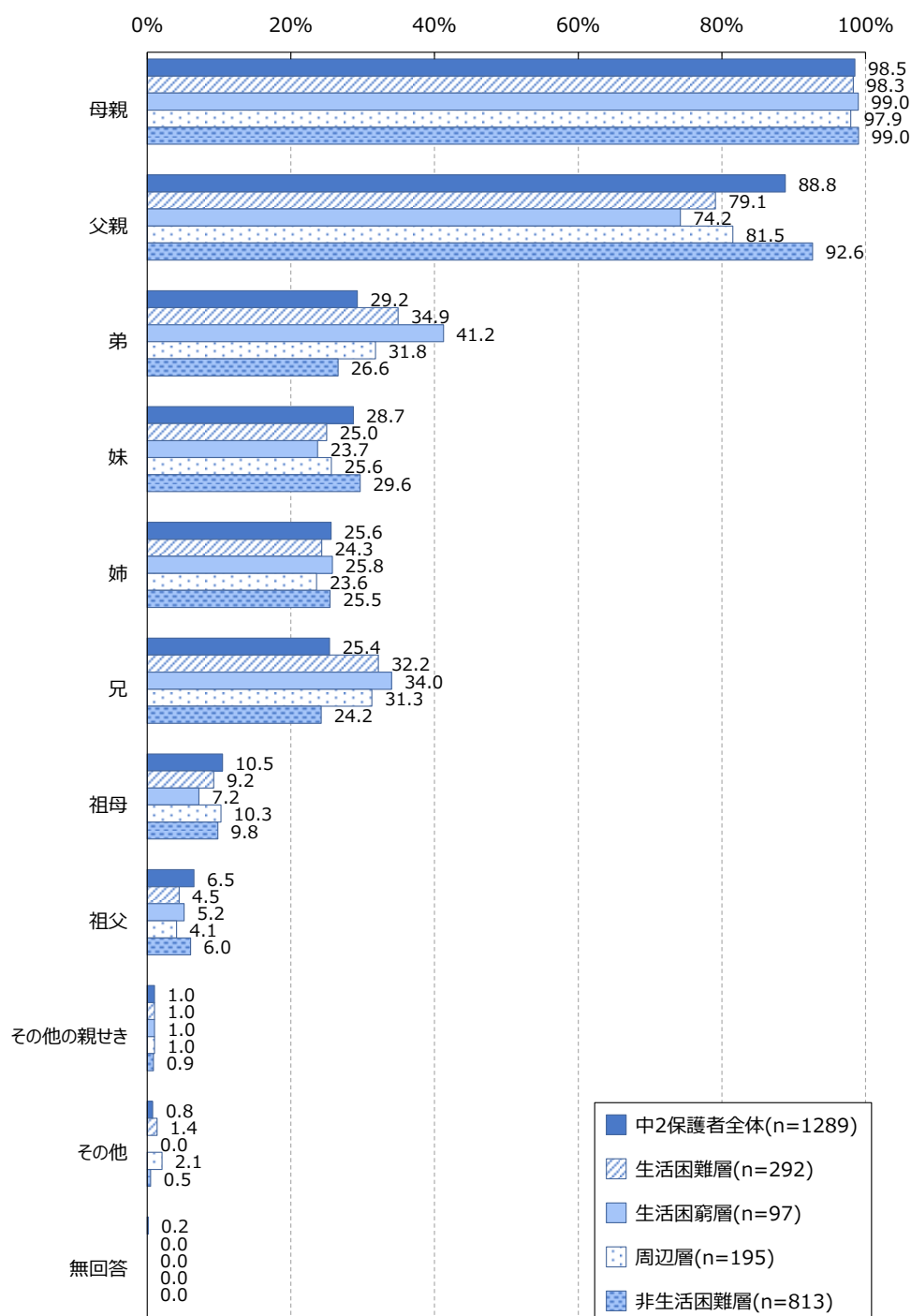
[中学2年生]

子どもからみた同居家族の続柄について、全体では「母親」が98.5%、「父親」が88.8%となっています。

生活困難層では「母親」が98.3%、「父親」が79.1%となっています。

非生活困難層では「母親」が99.0%、「父親」が92.6%となっています。

子どもからみた同居家族の続柄-中2（保）問7/複数回答



(2) 同居人数

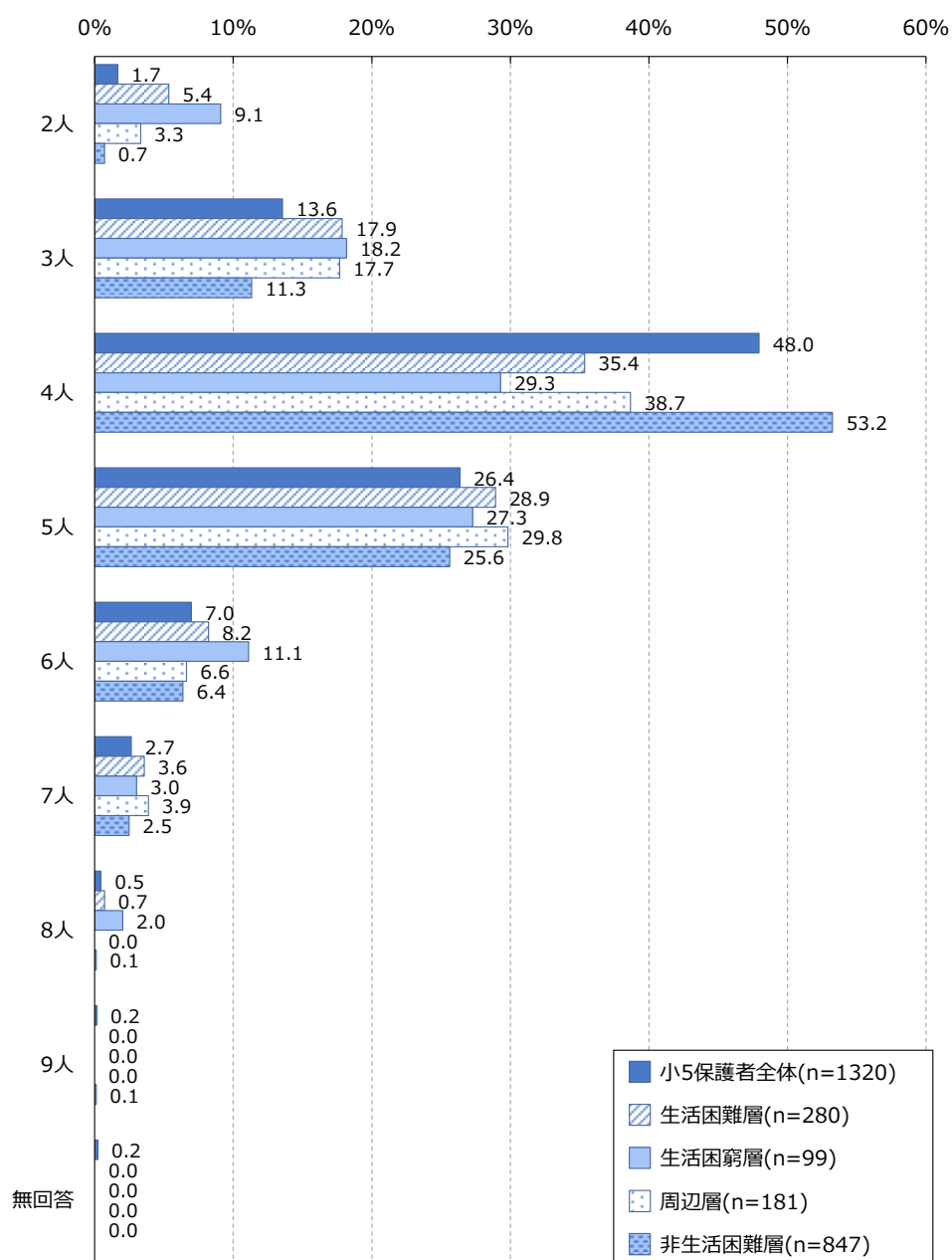
〔小学5年生〕

子どもと同居している家族の人数について、全体では「4人」が最も多く 48.0%、次いで「5人」が 26.4%、「3人」が 13.6%となっています。

生活困難層では「4人」が最も多く 35.4%、次いで「5人」が 28.9%、「3人」が 17.9%となっています。

非生活困難層では「4人」が最も多く 53.2%、次いで「5人」が 25.6%、「3人」が 11.3%となっています。

子どもと同居している家族の人数-小5（保）問6）



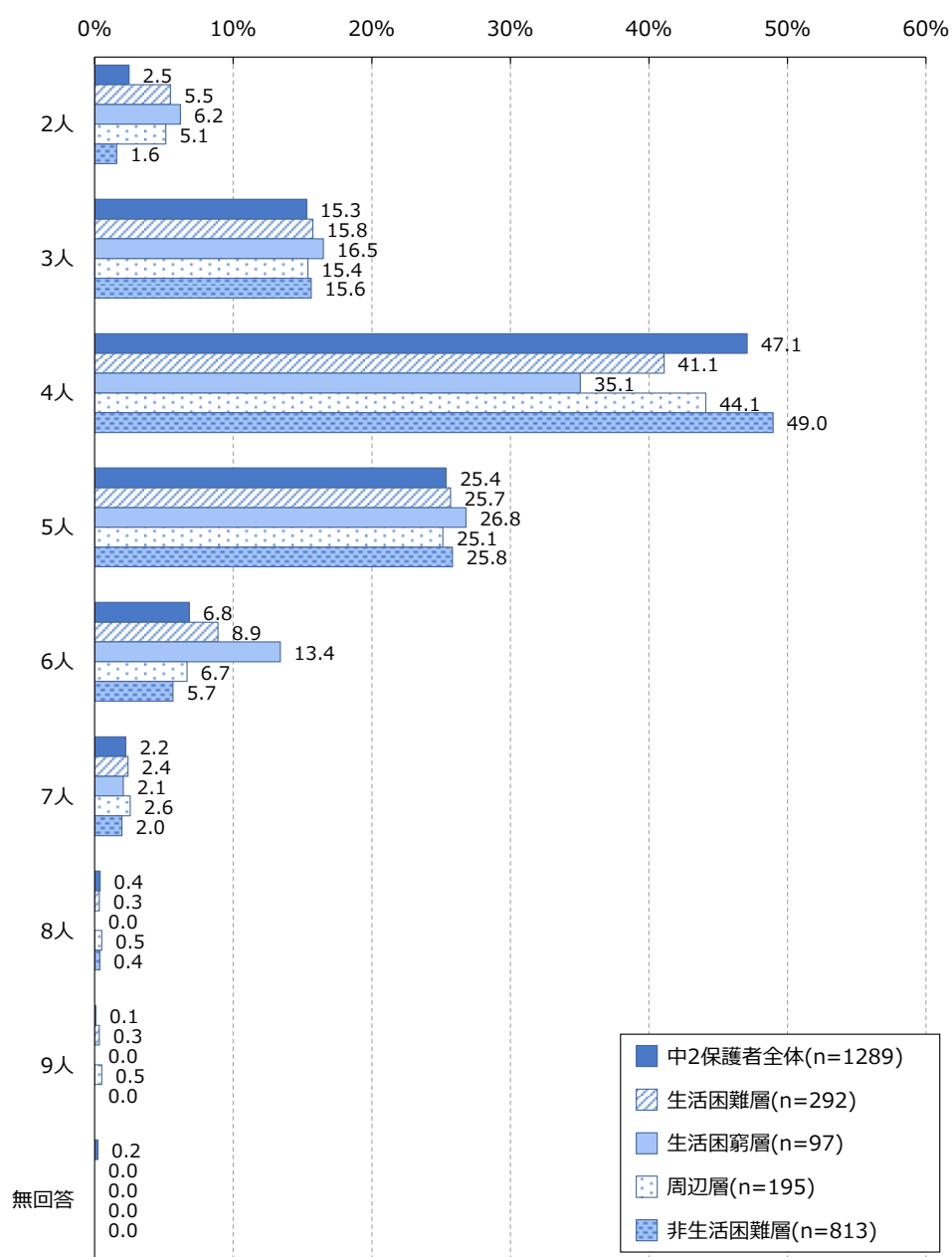
〔中学2年生〕

子どもと同居している家族の人数について、全体では「4人」が最も多く 47.1%、次いで「5人」が 25.4%、「3人」が 15.3%となっています。

生活困難層では「4人」が最も多く 41.1%、次いで「5人」が 25.7%、「3人」が 15.8%となっています。

非生活困難層では「4人」が最も多く 49.0%、次いで「5人」が 25.8%、「3人」が 15.6%となっています。

子どもと同居している家族の人数-中2（保）問6）



(3) 介護が必要な同居家族の有無

〔小学5年生〕

介護が必要な同居家族の有無について、全体では「いる」が5.7%、「いない」が94.0%となっています。

生活困難層では「いる」が8.9%、「いない」が90.7%となっています。

非生活困難層では「いる」が5.0%、「いない」が95.0%となっています。

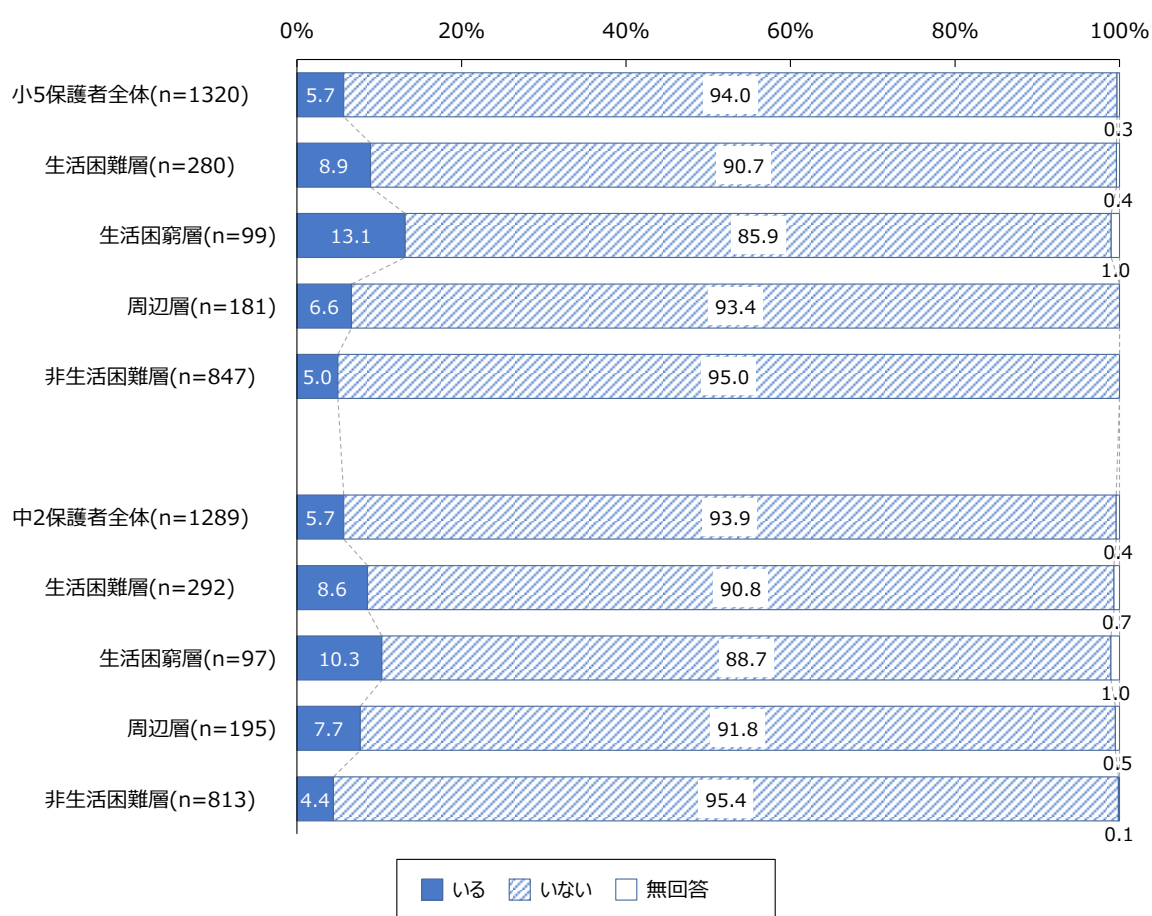
〔中学2年生〕

全体では「いる」が5.7%、「いない」が93.9%となっています。

生活困難層では「いる」が8.6%、「いない」が90.8%となっています。

非生活困難層では「いる」が4.4%、「いない」が95.4%となっています。

介護が必要な同居家族の有無（保 問 8）



(4) 頼れる親族・友人の有無

〔小学5年生〕

子どもの病気や用事の時のときなどに頼れる親族・友人の有無について、全体では「いる」が81.8%、「いない」が17.9%となっています。

生活困難層では「いる」が73.9%、「いない」が26.1%となっています。

非生活困難層では「いる」が84.9%、「いない」が14.9%となっています。

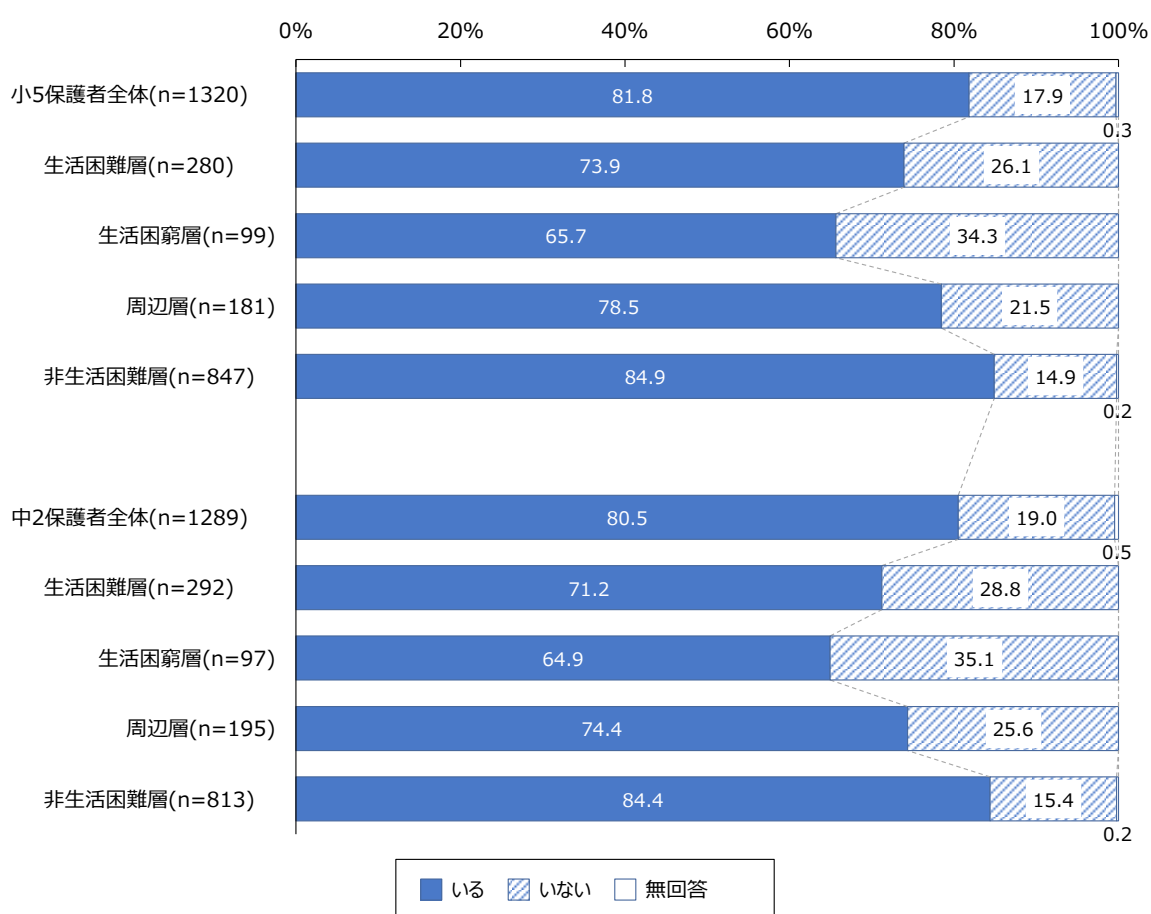
〔中学2年生〕

全体では「いる」が80.5%、「いない」が19.0%となっています。

生活困難層では「いる」が71.2%、「いない」が28.8%となっています。

非生活困難層では「いる」が84.4%、「いない」が15.4%となっています。

子どもの病気や用事のときなどに頼れる親族・友人の有無（保 問9）



(5) 転居経験

〔小学5年生〕

過去5年間の転居経験について、全体では「0回（過去5年間では転居していない）」が最も多く69.8%、次いで「1回」が23.0%、「2回」が5.2%となっています。

生活困難層では「0回（過去5年間では転居していない）」が最も多く64.3%、次いで「1回」が25.7%、「2回」が7.9%となっています。

非生活困難層では「0回（過去5年間では転居していない）」が最も多く71.8%、次いで「1回」が22.6%、「2回」が4.1%となっています。

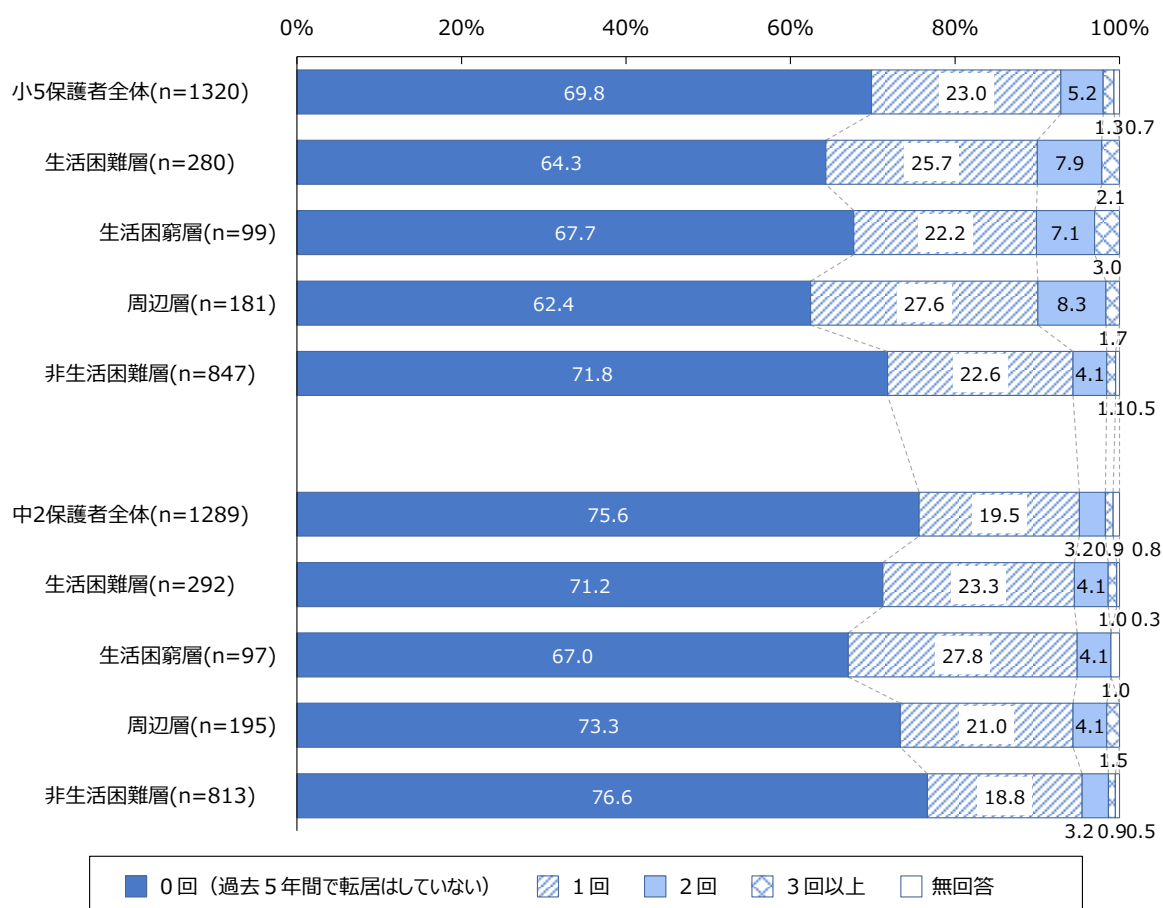
〔中学2年生〕

全体では「0回（過去5年間では転居していない）」が最も多く75.6%、次いで「1回」が19.5%、「2回」が3.2%となっています。

生活困難層では「0回（過去5年間では転居していない）」が最も多く71.2%、次いで「1回」が23.3%、「2回」が4.1%となっています。

非生活困難層では「0回（過去5年間では転居していない）」が最も多く76.6%、次いで「1回」が18.8%、「2回」が3.2%となっています。

過去5年間の転居経験（保 問34）



3 母親の就労状況等

(1) 就労状況

ア 職業

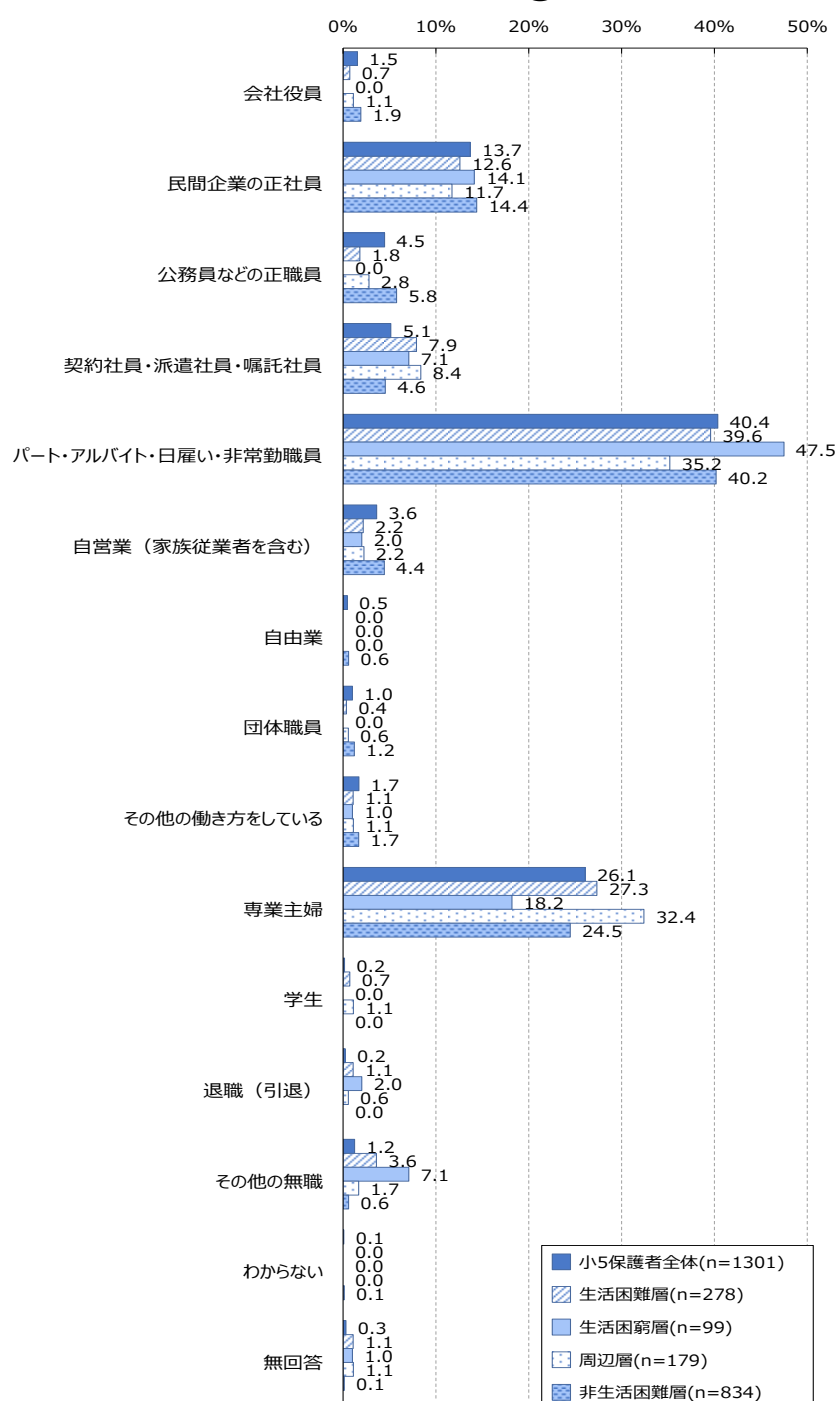
〔小学5年生〕

母親の現在の職業について、全体では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も多く 40.4%、次いで「専業主婦」が 26.1%、「民間企業の正社員」が 13.7%となっています。

生活困難層では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も多く 39.6%、次いで「専業主婦」が 27.3%、「民間企業の正社員」が 12.6%となっています。

非生活困難層では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も多く 40.2%、次いで「専業主婦」が 24.5%、「民間企業の正社員」が 14.4%となっています。

母親の現在の職業-小5 (保 問 10)



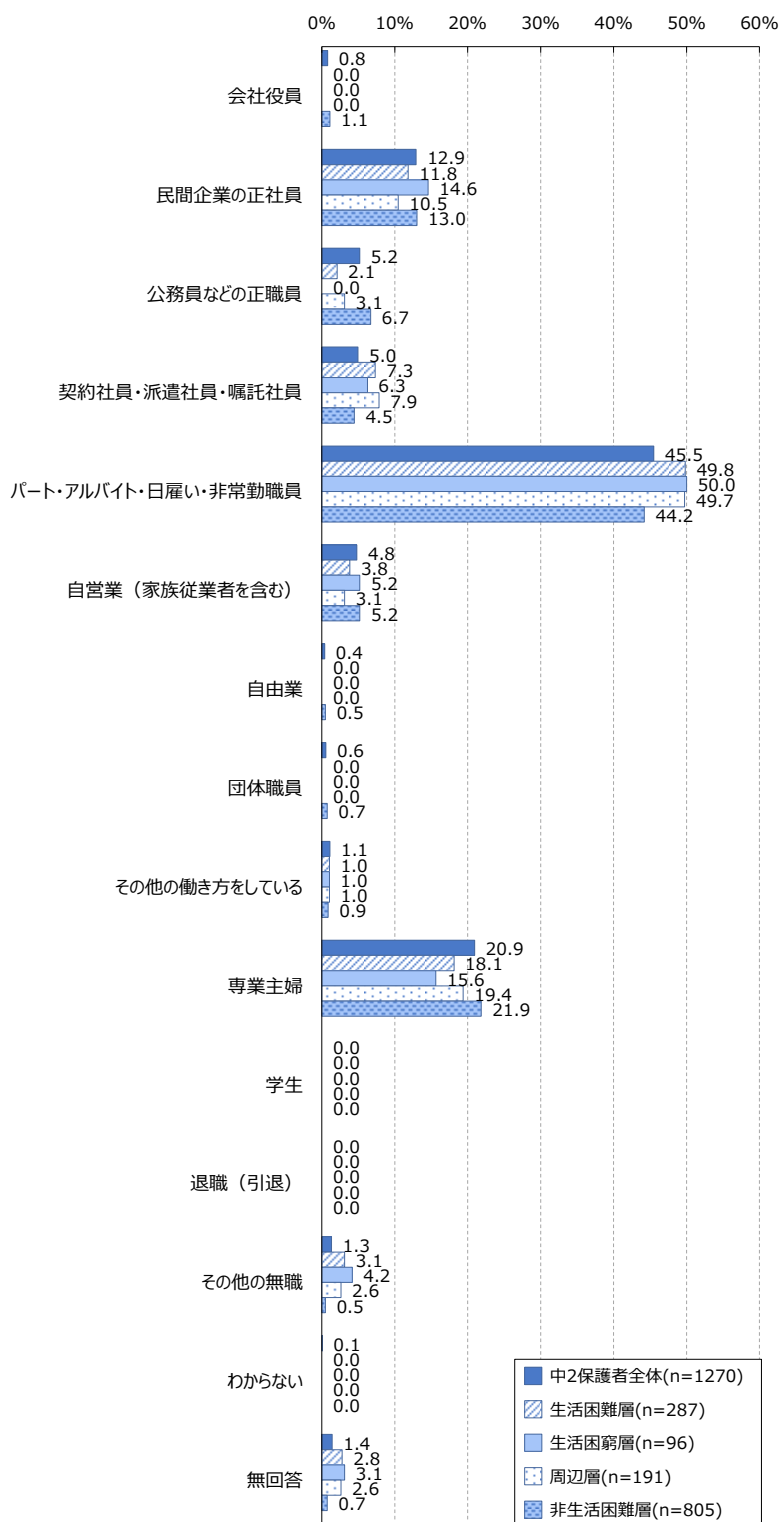
[中学2年生]

母親の現在の職業について、全体では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も多く 45.5%、次いで「専業主婦」が 20.9%、「民間企業の正社員」が 12.9%となっています。

生活困難層では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も多く 49.8%、次いで「専業主婦」が 18.1%、「民間企業の正社員」が 11.8%となっています。

非生活困難層では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も多く 44.2%、次いで「専業主婦」が 21.9%、「民間企業の正社員」が 13.0%となっています。

母親の現在の職業-中2（保）問10



イ 就労時間

〔小学5年生〕

母親の1週間の平均就労時間について、全体では「20～30 時間未満」が最も多く 26.8%、次いで「40～50 時間未満」が 23.4%、「30～40 時間未満」が 18.9%となっています。

生活困難層では「40～50 時間未満」が最も多く 27.2%、次いで「30～40 時間未満」が 26.1%、「20～30 時間未満」が 22.8%となっています。

非生活困難層では「20～30 時間未満」が最も多く 27.3%、次いで「40～50 時間未満」が 23.8%、「30～40 時間未満」が 17.8%となっています。

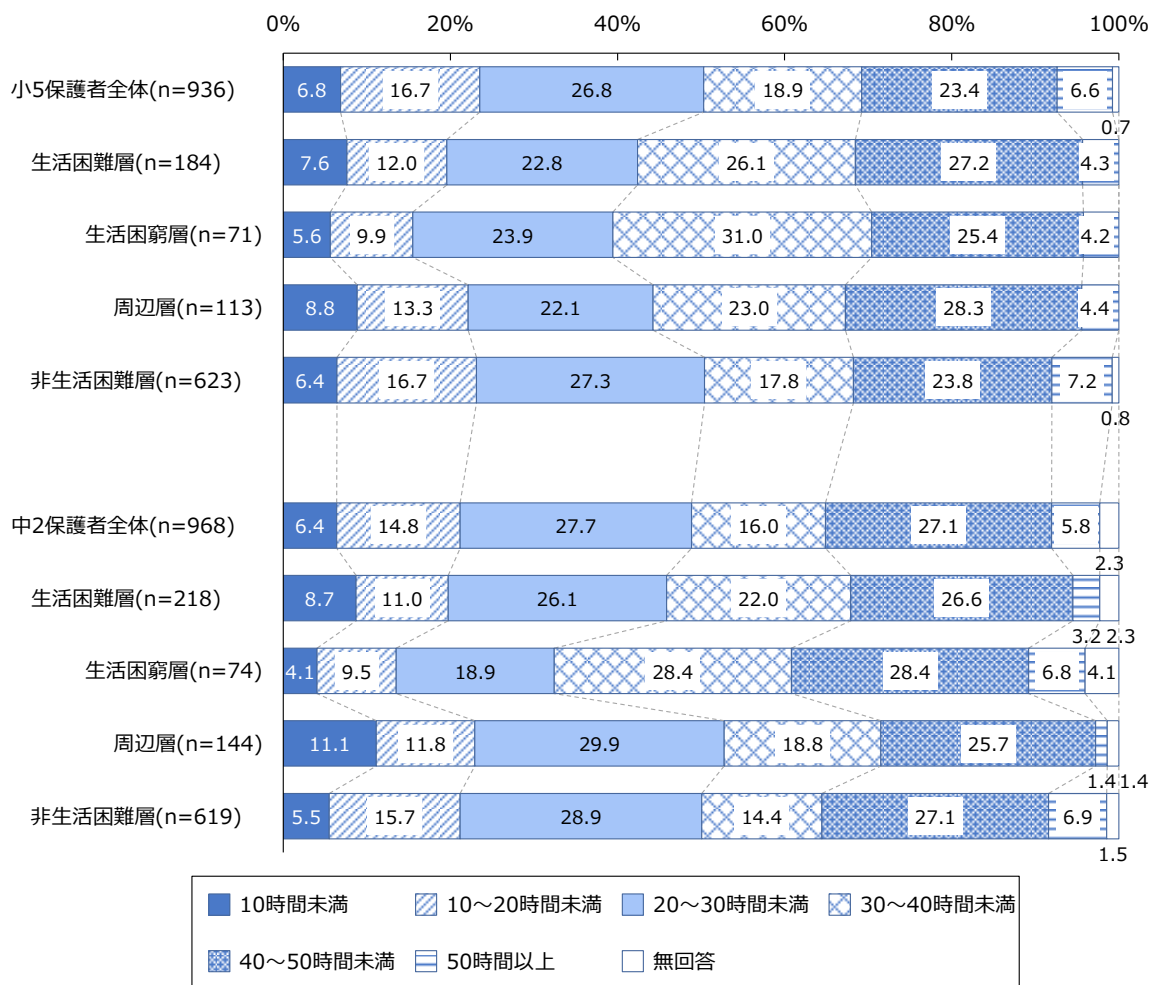
〔中学2年生〕

全体では「20～30 時間未満」が最も多く 27.7%、次いで「40～50 時間未満」が 27.1%、「30～40 時間未満」が 16.0%となっています。

生活困難層では「40～50 時間未満」が最も多く 26.6%、次いで「20～30 時間未満」が 26.1%、「30～40 時間未満」が 22.0%となっています。

非生活困難層では「20～30 時間未満」が最も多く 28.9%、次いで「40～50 時間未満」が 27.1%、「10～20 時間未満」が 15.7%となっています。

母親の1週間の平均就労時間（保 問 10-1）



ウ 年間収入

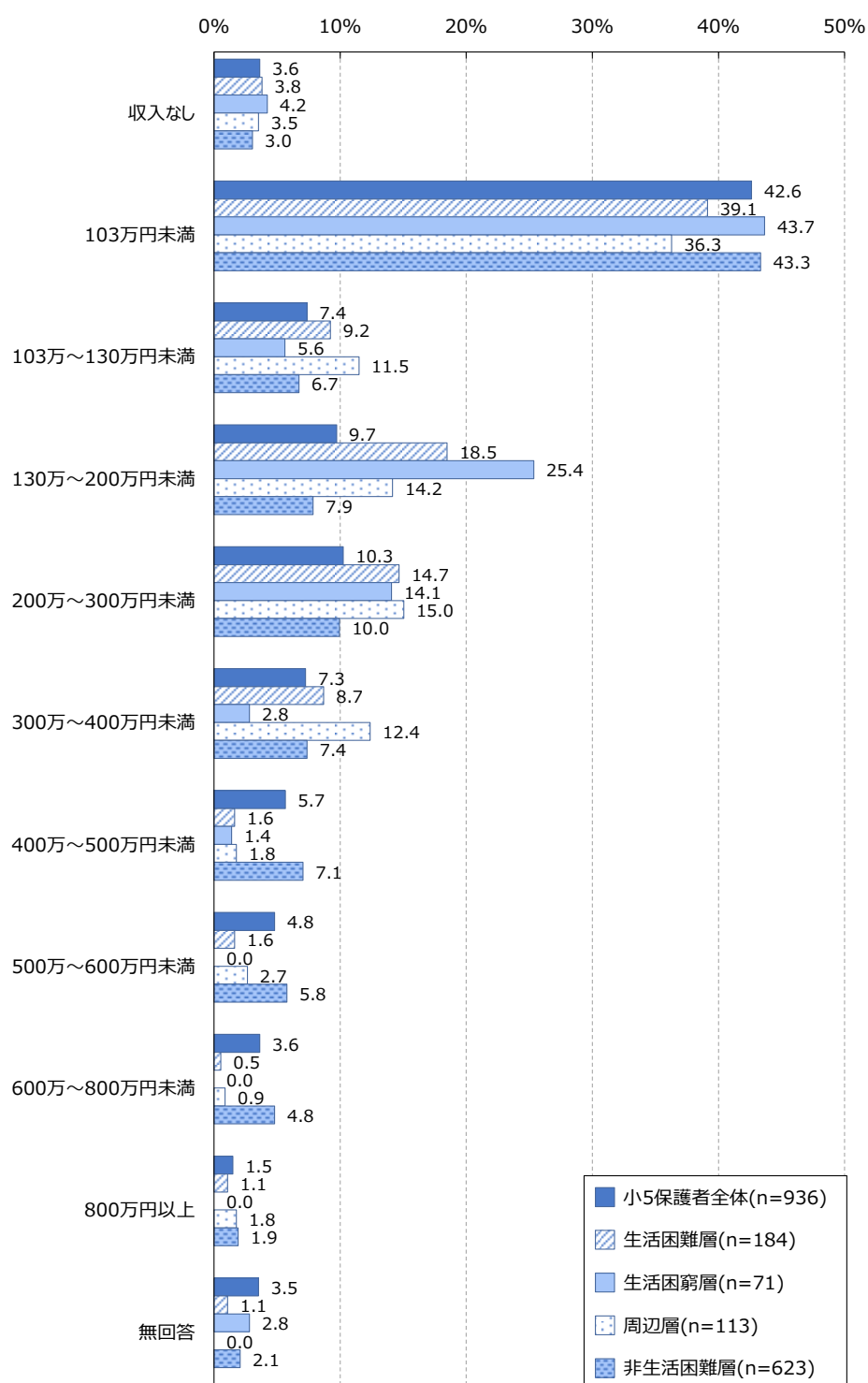
〔小学5年生〕

母親の昨年の年間収入について、全体では「103万円未満」が最も多く42.6%、次いで「200万～300万円未満」が10.3%、「130万～200万円未満」が9.7%となっています。

生活困難層では「103万円未満」が最も多く39.1%、次いで「130万～200万円未満」が18.5%、「200万～300万円未満」が14.7%となっています。

非生活困難層では「103万円未満」が最も多く43.3%、次いで「200万～300万円未満」が10.0%、「130万～200万円未満」が7.9%となっています。

母親の昨年の年間収入-小5（保）問 10-2



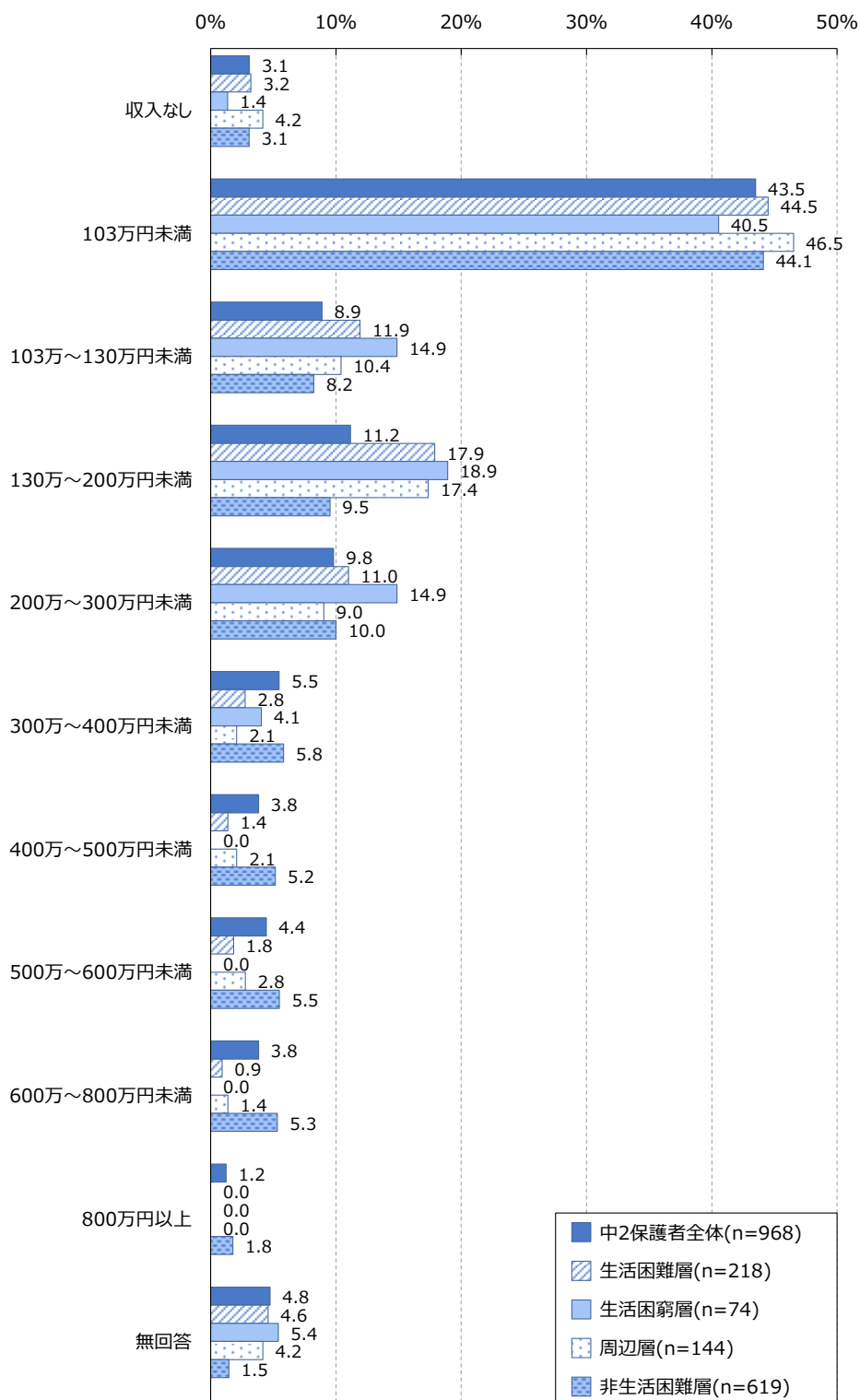
[中学2年生]

母親の昨年の年間収入について、全体では「103万円未満」が最も多く43.5%、次いで「130万円～200万円未満」が11.2%、「200万円～300万円未満」が9.8%となっています。

生活困難層では「103万円未満」が最も多く44.5%、次いで「130万円～200万円未満」が17.9%、「103万円～130万円未満」が11.9%となっています。

非生活困難層では「103万円未満」が最も多く44.1%、次いで「200万円～300万円未満」が10.0%、「130万円～200万円未満」が9.5%となっています。

母親の昨年の年間収入-中2（保）問10-2



エ 平日の日中以外の勤務状況

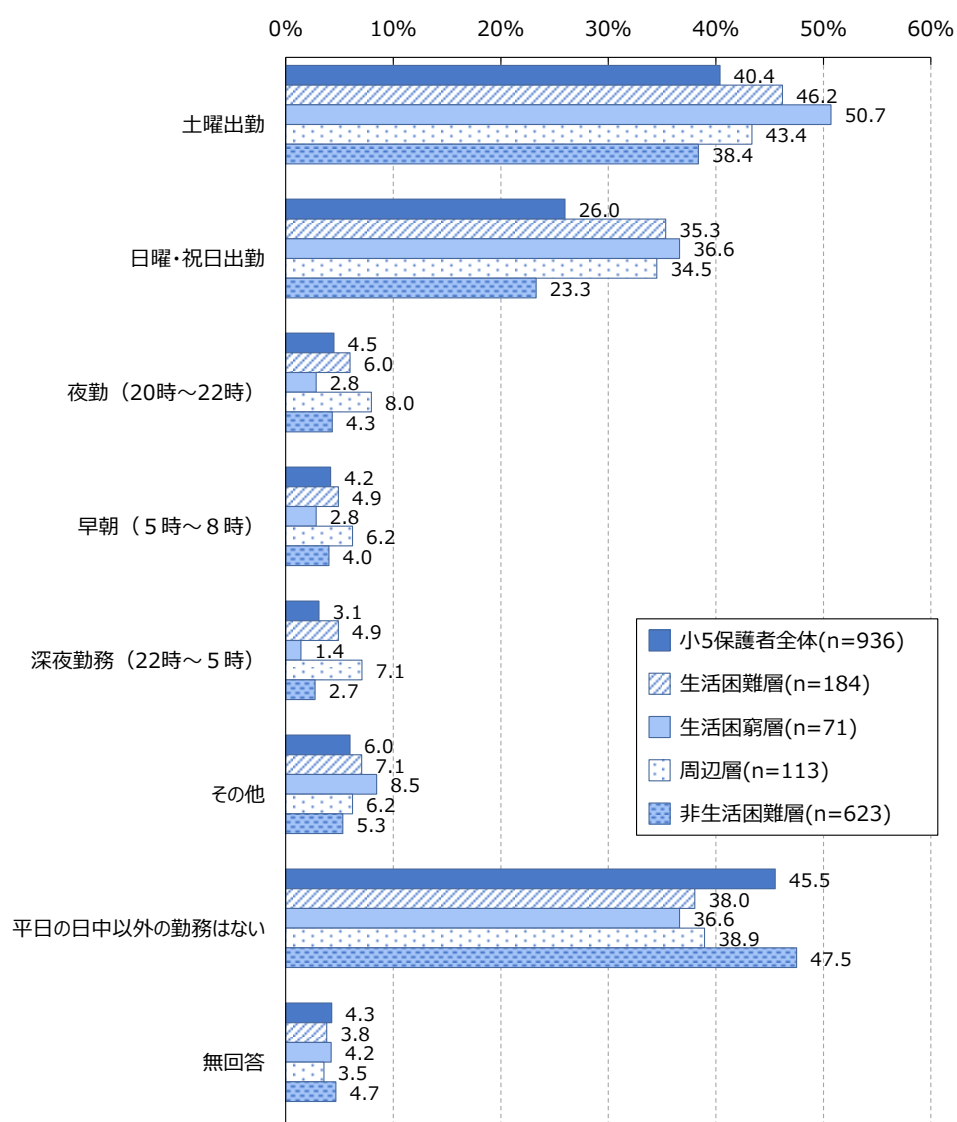
[小学5年生]

母親の平日の日中以外の勤務状況について、全体では「平日の日中以外の勤務は無い」が最も多く45.5%、次いで「土曜出勤」が40.4%、「日曜・祝日出勤」が26.0%となっています。

生活困難層では「土曜出勤」が最も多く46.2%、次いで「平日の日中以外の勤務は無い」が38.0%、「日曜・祝日出勤」が35.3%となっています。

非生活困難層では「平日の日中以外の勤務は無い」が最も多く47.5%、次いで「土曜出勤」が38.4%、「日曜・祝日出勤」が23.3%となっています。

母親の平日の日中以外の勤務状況-小5（保 問 10-3/複数回答）



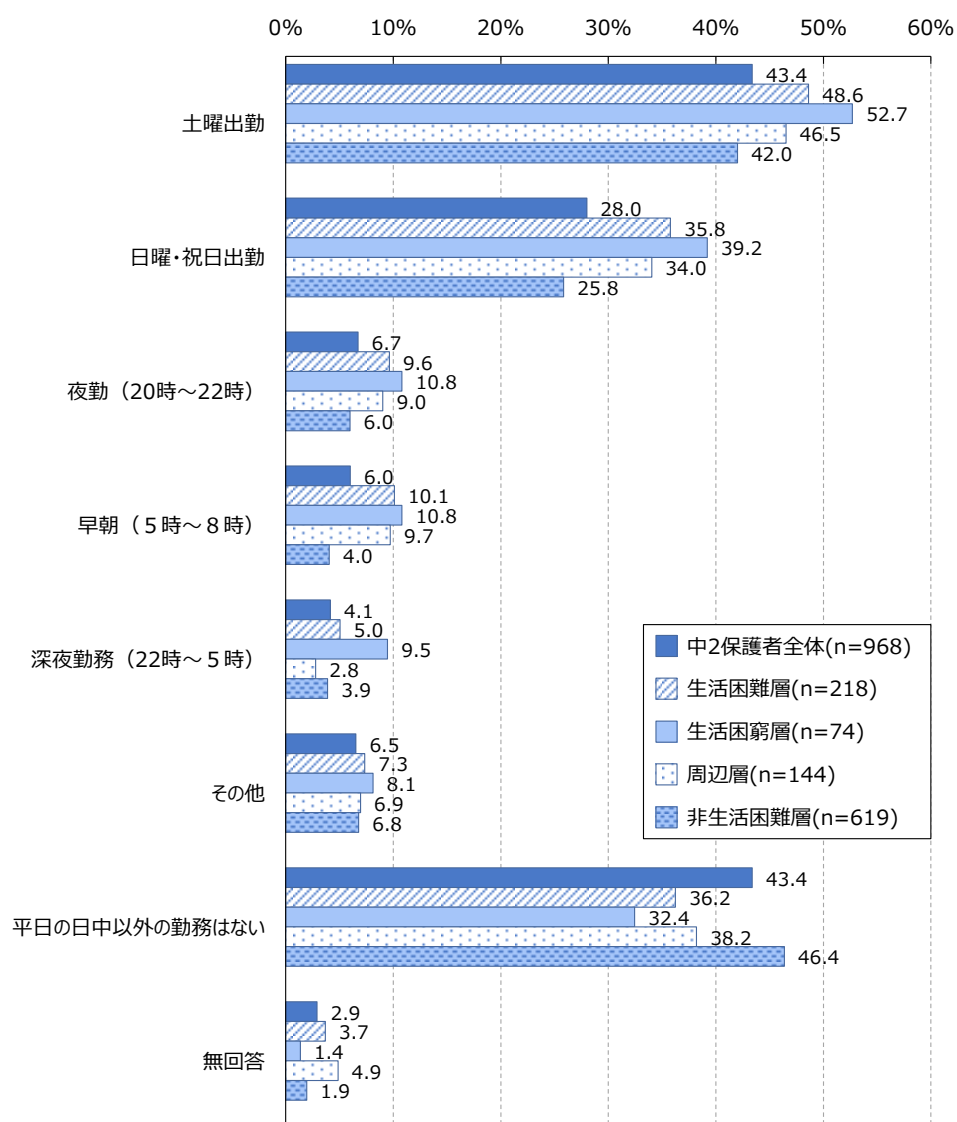
〔中学2年生〕

母親の平日の日中以外の勤務状況について、全体では「平日の日中以外の勤務は無い」、「土曜出勤」が最も多く43.4%、次いで「日曜・祝日出勤」が28.0%となっています。

生活困難層では「土曜出勤」が最も多く48.6%、次いで「平日の日中以外の勤務は無い」が36.2%、「日曜・祝日出勤」が35.8%となっています。

非生活困難層では「平日の日中以外の勤務は無い」が最も多く46.4%、次いで「土曜出勤」が42.0%、「日曜・祝日出勤」が25.8%となっています。

母親の平日の日中以外の勤務状況-中2（保）問10-3/複数回答）



(2) 学歴

ア 最後に通った学校

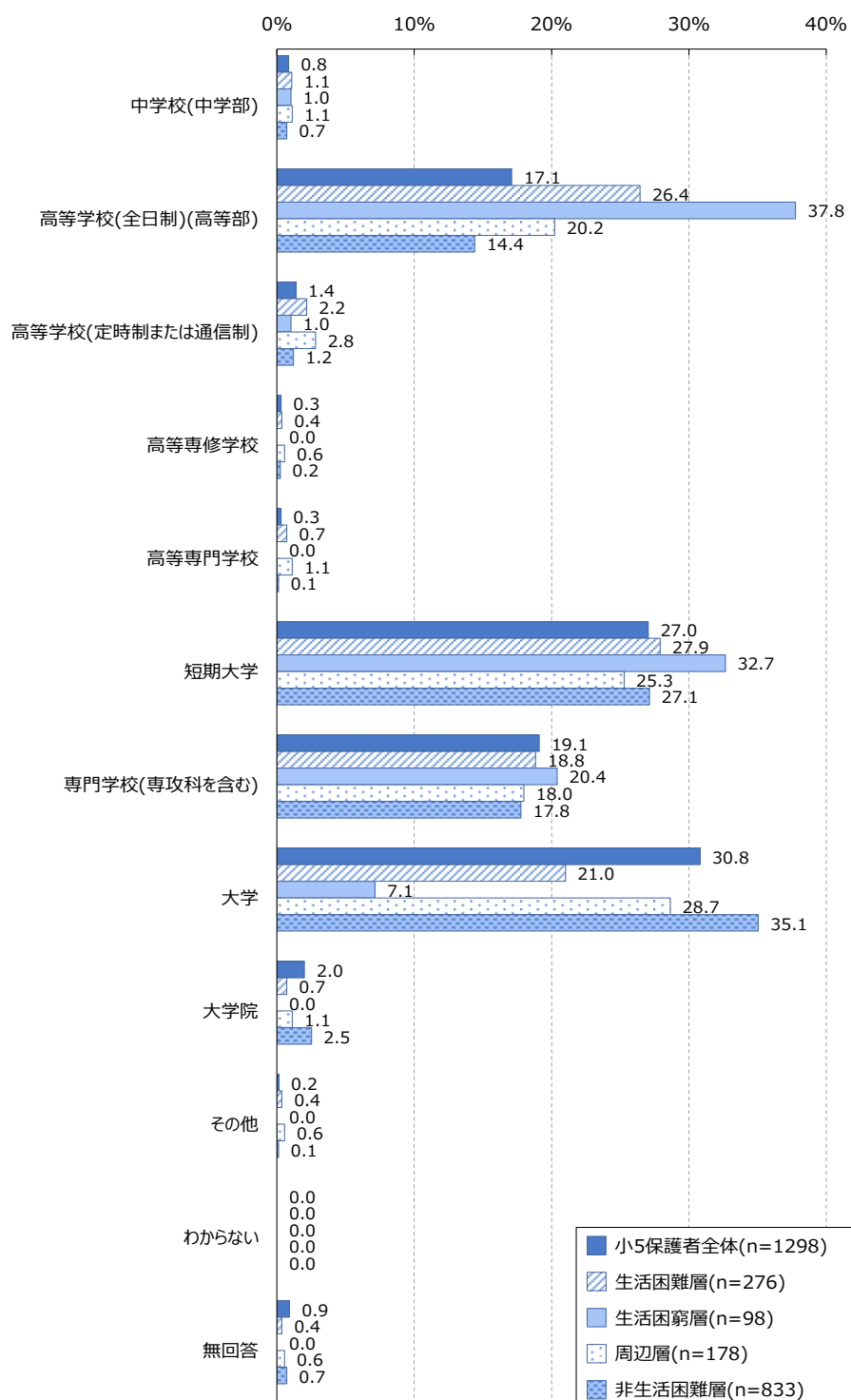
[小学5年生]

母親が最後に通った学校について、全体では「大学」が最も多く 30.8%、次いで「短期大学」が 27.0%、「専門学校（専攻科を含む）」が 19.1%となっています。

生活困難層では「短期大学」が最も多く 27.9%、次いで「高等学校（全日制）（高等部）」が 26.4%、「大学」が 21.0%となっています。

非生活困難層では「大学」が最も多く 35.1%、次いで「短期大学」が 27.1%、「専門学校（専攻科を含む）」が 17.8%となっています。

母親が最後に通った学校-小5（保）問 36）



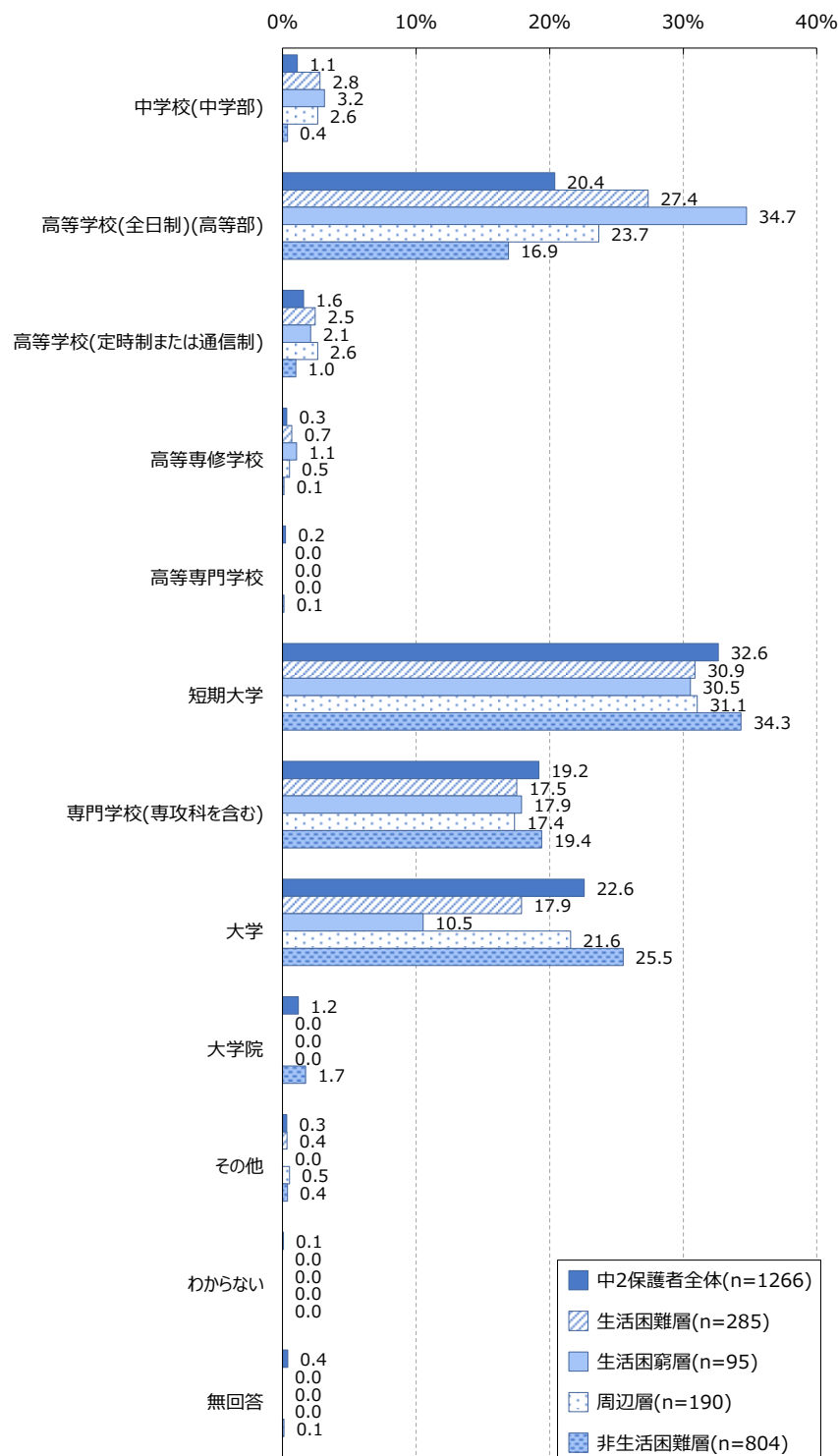
〔中学2年生〕

母親が最後に通った学校について、全体では「短期大学」が最も多く 32.6%、次いで「大学」が 22.6%、「高等学校（全日制）（高等部）」が 20.4%となっています。

生活困難層では「短期大学」が最も多く 30.9%、次いで「高等学校（全日制）（高等部）」が 27.4%、「大学」が 17.9%となっています。

非生活困難層では「短期大学」が最も多く 34.3%、次いで「大学」が 25.5%、「専門学校（専攻科を含む）」が 19.4%となっています。

母親が最後に通った学校-中2（保 問 36）



イ 最後に通った学校の卒業状況

〔小学5年生〕

母親が最後に通った学校の卒業状況について、全体では「卒業した」が95.2%、「中途退学した」が4.0%となっています。

生活困難層では「卒業した」が92.4%、「中途退学した」が6.9%となっています。

非生活困難層では「卒業した」が96.7%、「中途退学した」が2.7%となっています。

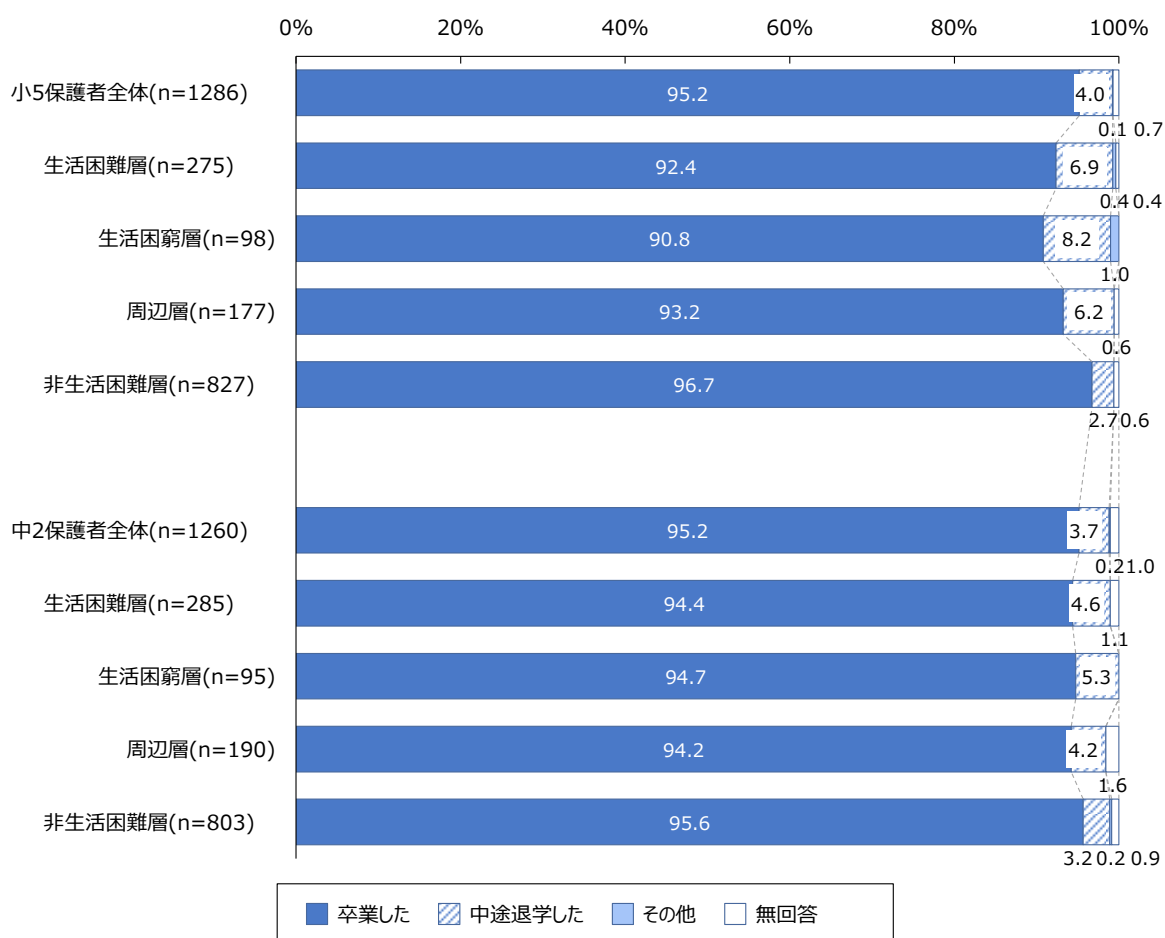
〔中学2年生〕

全体では「卒業した」が95.2%、「中途退学した」が3.7%となっています。

生活困難層では「卒業した」が94.4%、「中途退学した」が4.6%となっています。

非生活困難層では「卒業した」が95.6%、「中途退学した」が3.2%となっています。

母親が最後に通った学校の卒業状況（保） 問 36-1）



4 父親の就労状況等

(1) 就労状況

ア 職業

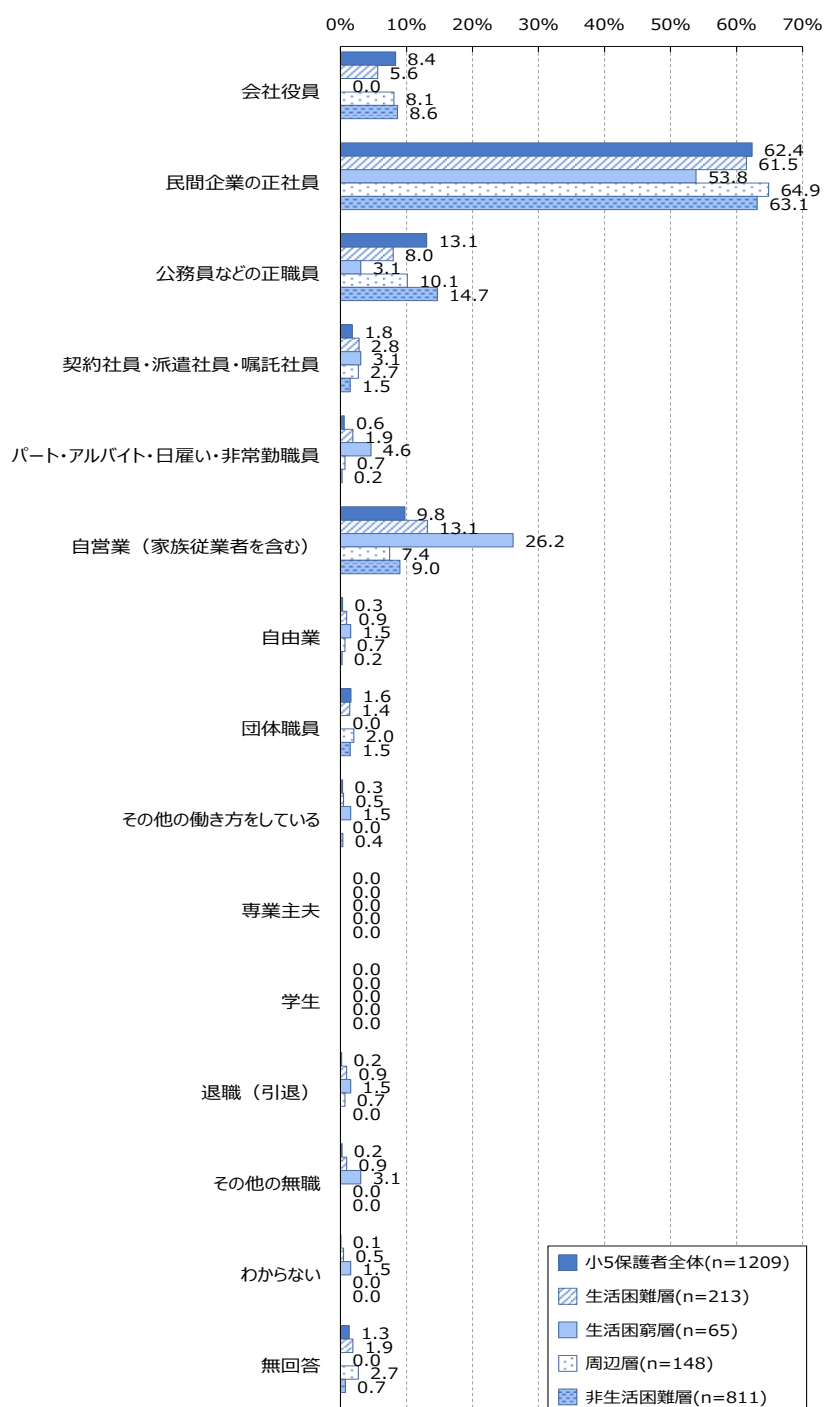
〔小学5年生〕

父親の現在の職業について、全体では「民間企業の正社員」が最も多く 62.4%、次いで「公務員などの正職員」が 13.1%、「自営業（家族従業者を含む）」が 9.8%となっています。

生活困難層では「民間企業の正社員」が最も多く 61.5%、次いで「自営業（家族従業者を含む）」が 13.1%、「公務員などの正職員」が 8.0%となっています。

非生活困難層では「民間企業の正社員」が最も多く 63.1%、次いで「公務員などの正職員」が 14.7%、「自営業（家族従業者を含む）」が 9.0%となっています。

父親の現在の職業-小5（保）問 11）



【中学2年生】

父親の現在の職業について、全体では「民間企業の正社員」が最も多く 63.7%、次いで「公務員などの正職員」が 11.9%、「会社役員」が 8.7%となっています。

生活困難層では「民間企業の正社員」が最も多く 62.8%、次いで「自営業（家族従業者を含む）」が 8.2%、「会社役員」が 7.8%となっています。

非生活困難層では「民間企業の正社員」が最も多く 64.0%、次いで「公務員などの正職員」が 13.3%、「会社役員」が 9.0%となっています。

父親の現在の職業-中2（保）問 11)



イ 就労時間

〔小学5年生〕

父親の1週間の平均就労時間について、全体では「50時間以上」が最も多く54.4%、次いで「40～50時間未満」が34.9%、「10～20時間未満」が2.7%となっています。

生活困難層では「50時間以上」が最も多く55.9%、次いで「40～50時間未満」が33.8%、「10～20時間未満」が3.4%となっています。

非生活困難層では「50時間以上」が最も多く55.4%、次いで「40～50時間未満」が35.3%、「10時間未満」が2.4%となっています。

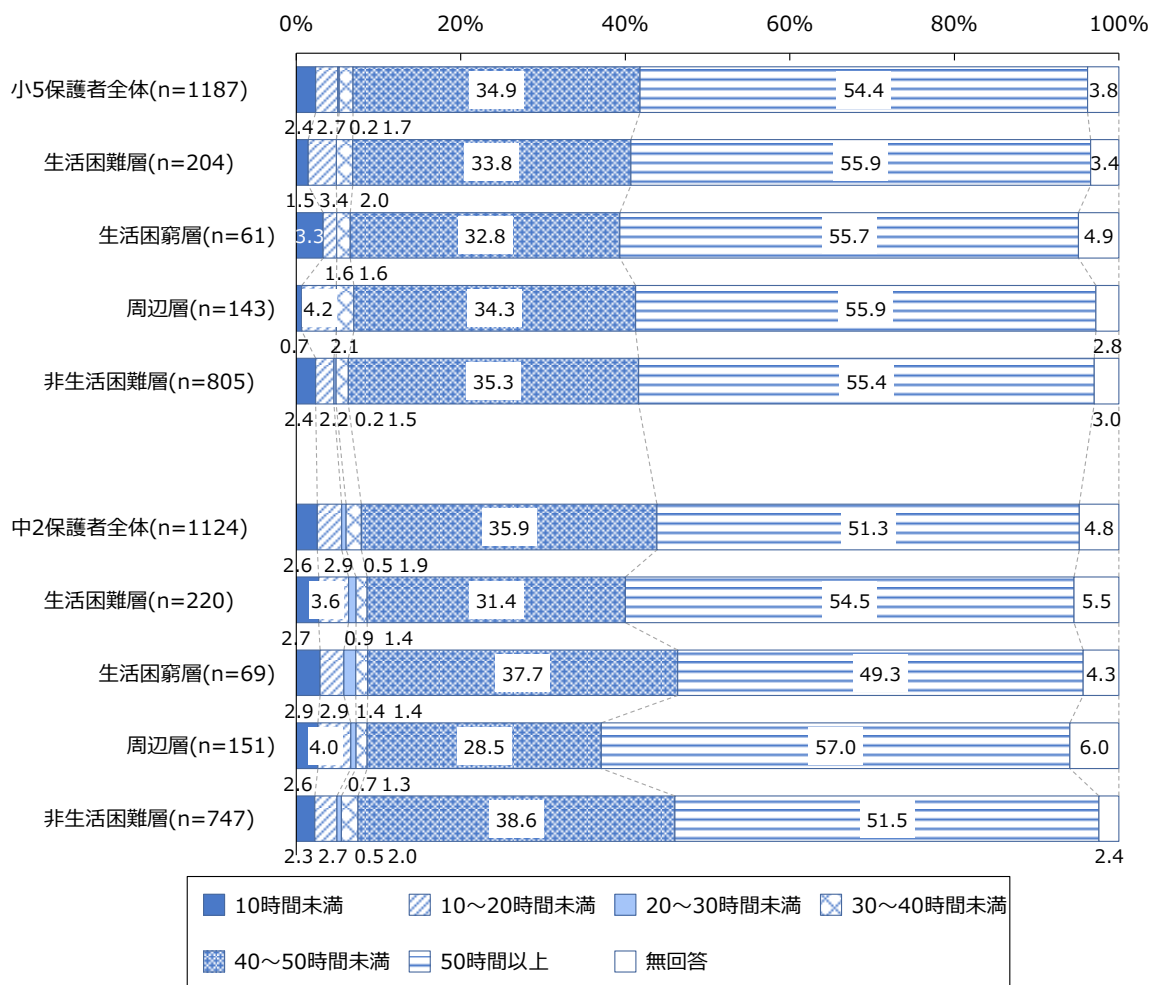
〔中学2年生〕

全体では「50時間以上」が最も多く51.3%、次いで「40～50時間未満」が35.9%、「10～20時間未満」が2.9%となっています。

生活困難層では「50時間以上」が最も多く54.5%、次いで「40～50時間未満」が31.4%、「10～20時間未満」が3.6%となっています。

非生活困難層では「50時間以上」が最も多く51.5%、次いで「40～50時間未満」が38.6%、「10～20時間未満」が2.7%となっています。

父親の1週間の平均就労時間（保 問11-1）



ウ 年間収入

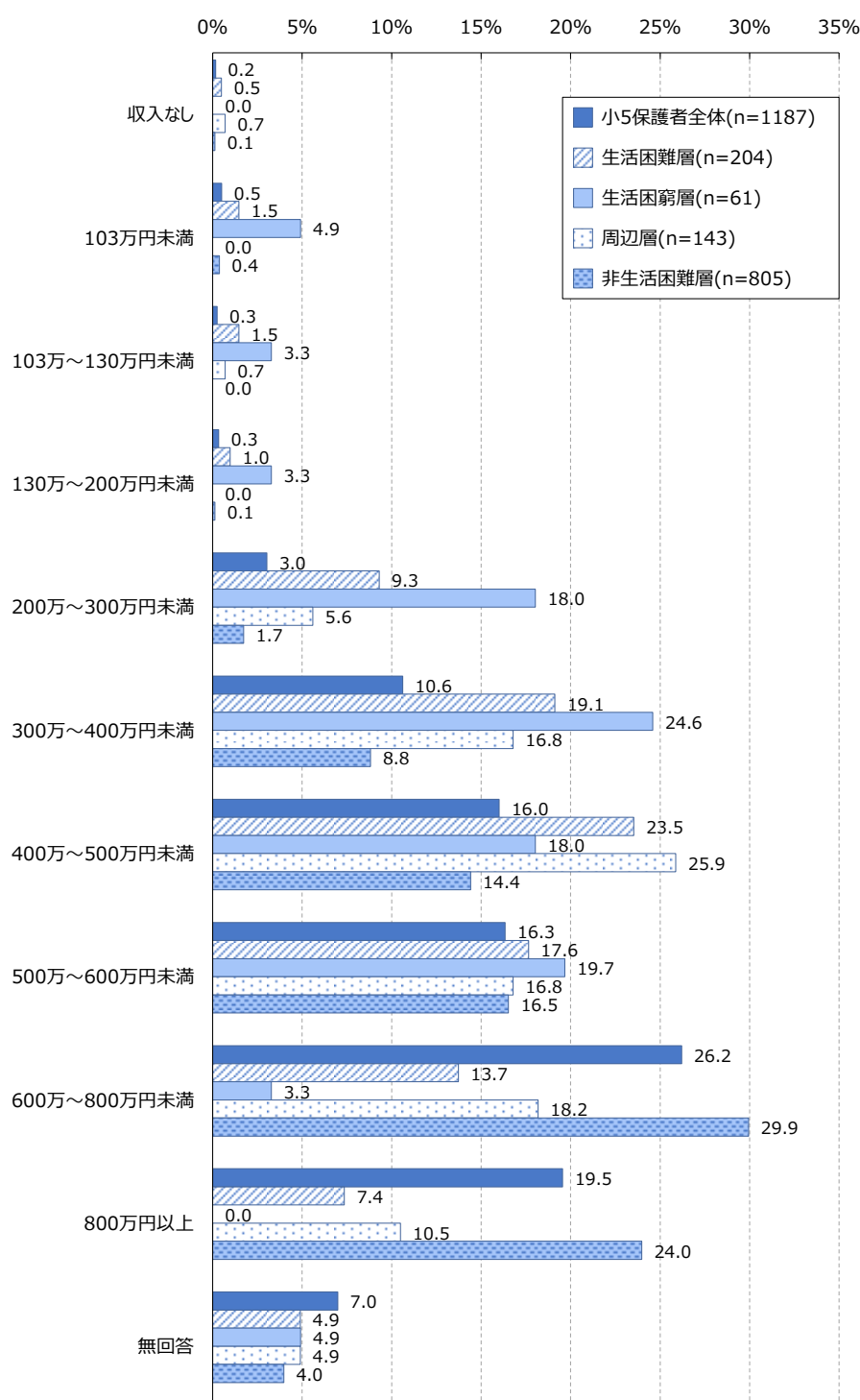
〔小学5年生〕

父親の昨年の年間収入について、全体では「600 万～800 万円未満」が最も多く 26.2%、次いで「800 万円以上」が 19.5%、「500 万～600 万円未満」が 16.3%となっています。

生活困難層では「400 万～500 万円未満」が最も多く 23.5%、次いで「300 万～400 万円未満」が 19.1%、「500 万～600 万円未満」が 17.6%となっています。

非生活困難層では「600 万～800 万円未満」が最も多く 29.9%、次いで「800 万円以上」が 24.0%、「500 万～600 万円未満」が 16.5%となっています。

父親の昨年の年間収入-小5（保 問 11-2）



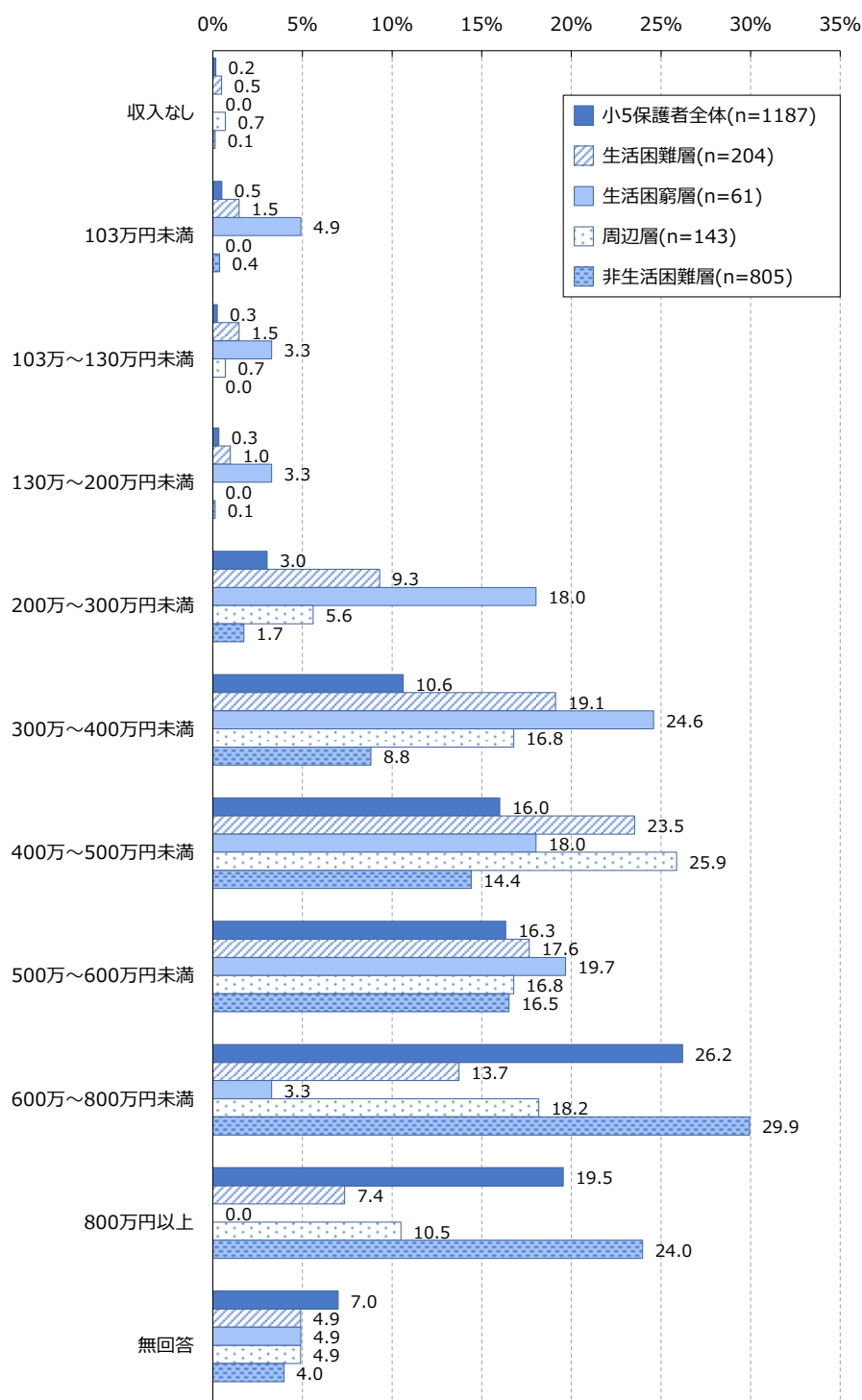
〔中学2年生〕

父親の昨年の年間収入について、全体では「600 万～800 万円未満」が最も多く 26.2%、次いで「800 万円以上」が 19.5%、「500 万～600 万円未満」が 16.3%となっています。

生活困難層では「400 万～500 万円未満」が最も多く 23.5%、次いで「300 万～400 万円未満」が 19.1%、「500 万～600 万円未満」が 17.6%となっています。

非生活困難層では「600 万～800 万円未満」が最も多く 29.9%、次いで「800 万円以上」が 24.0%、「500 万～600 万円未満」が 16.5%となっています。

父親の昨年の年間収入-中2（保）問11-2



エ 平日の日中以外の勤務状況

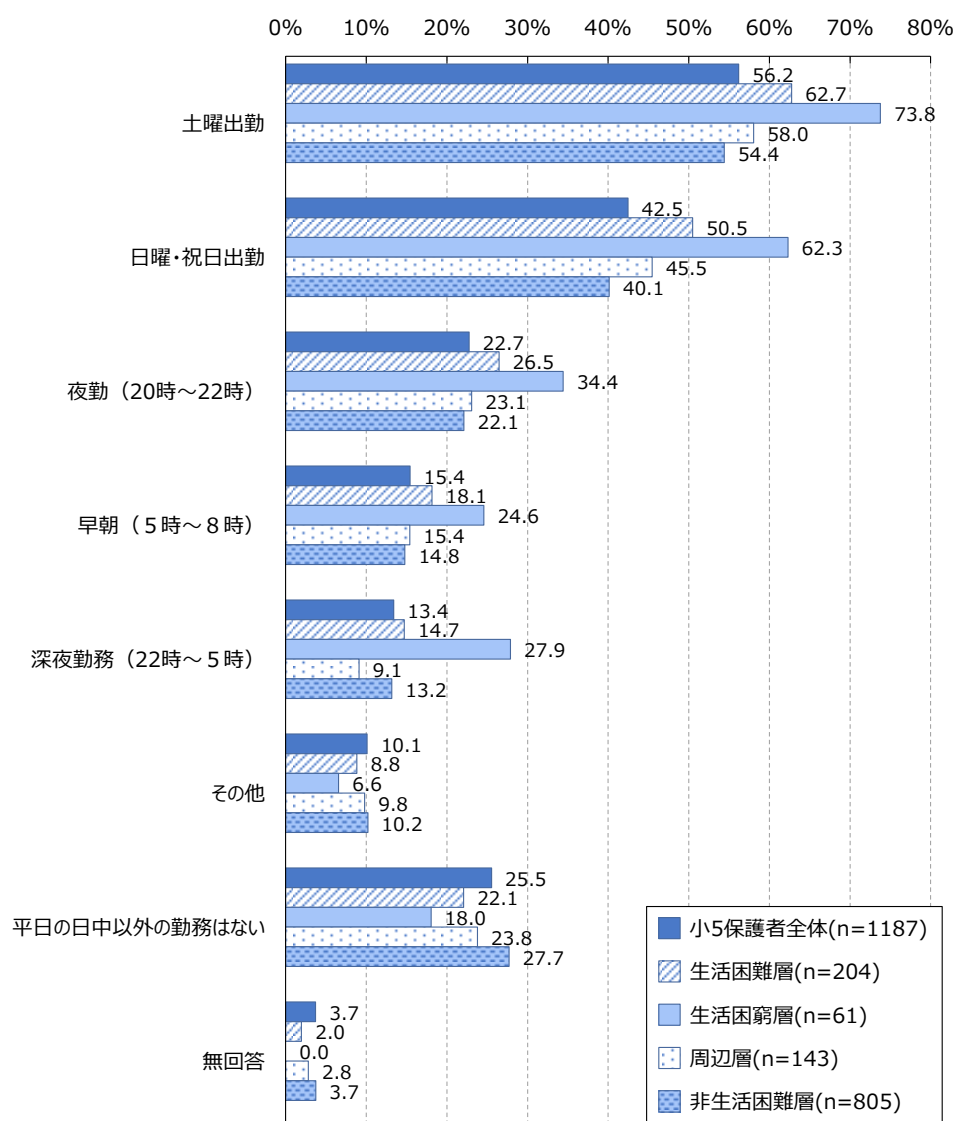
〔小学5年生〕

父親の平日の日中以外の勤務状況について、全体では「土曜出勤」が最も多く 56.2%、次いで「日曜・祝日出勤」が 42.5%、「平日の日中以外の勤務はない」が 25.5%となっています。

生活困難層では「土曜出勤」が最も多く 62.7%、次いで「日曜・祝日出勤」が 50.5%、「夜勤（20 時～22 時）」が 26.5%となっています。

非生活困難層では「土曜出勤」が最も多く 54.4%、次いで「日曜・祝日出勤」が 40.1%、「平日の日中以外の勤務はない」が 27.7%となっています。

父親の平日の日中以外の勤務状況-小5（保）問 11-3/複数回答）



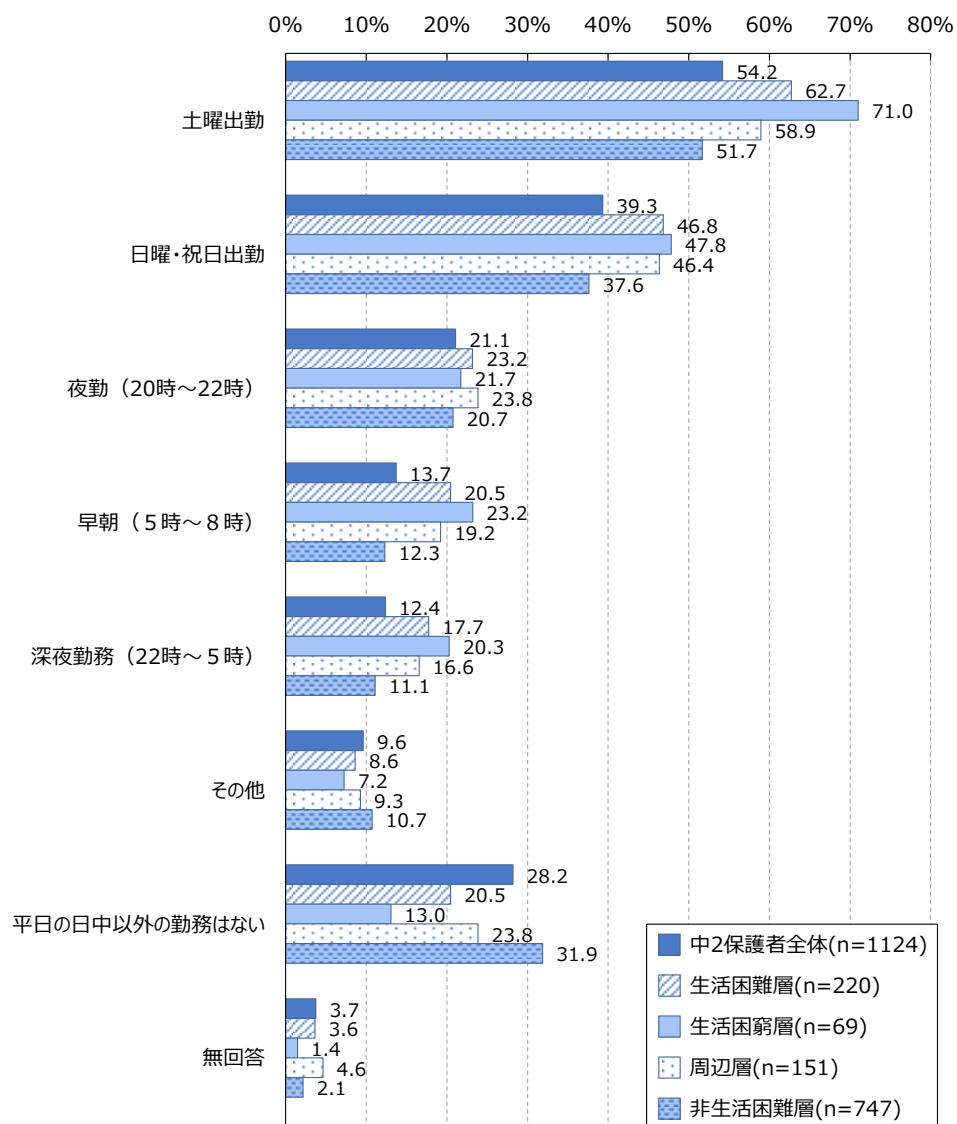
〔中学2年生〕

父親の平日の日中以外の勤務状況について、全体では「土曜出勤」が最も多く 54.2%、次いで「日曜・祝日出勤」が 39.3%、「平日の日中以外の勤務はない」が 28.2%となっています。

生活困難層では「土曜出勤」が最も多く 62.7%、次いで「日曜・祝日出勤」が 46.8%、「夜勤（20 時～22 時）」が 23.2%となっています。

非生活困難層では「土曜出勤」が最も多く 51.7%、次いで「日曜・祝日出勤」が 37.6%、「平日の日中以外の勤務はない」が 31.9%となっています。

父親の平日の日中以外の勤務状況-中2（保）問 11-3/複数回答）



(2) 学歴

ア 最後に通った学校

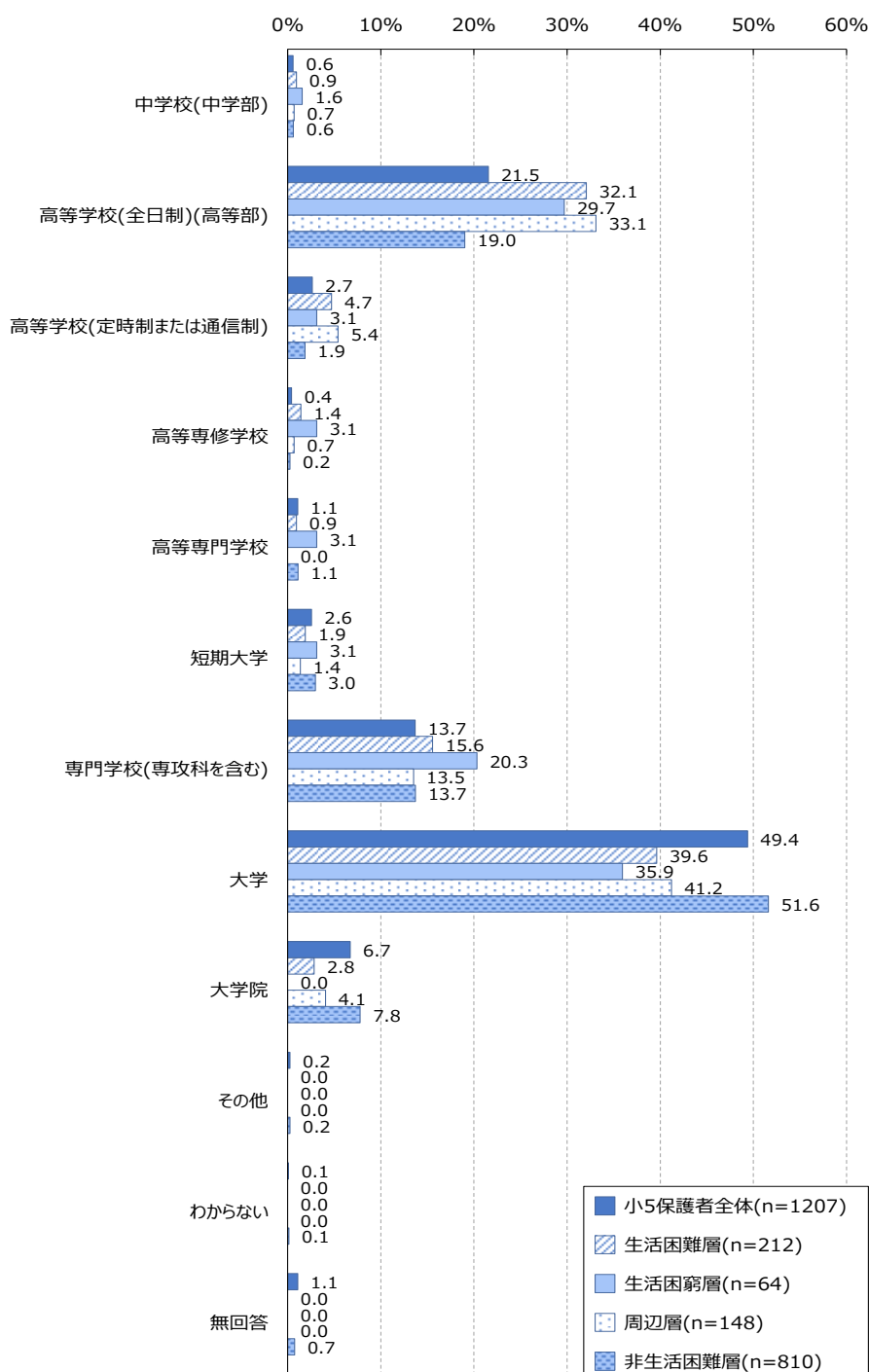
[小学5年生]

父親が最後に通った学校について、全体では「大学」が最も多く 49.4%、次いで「高等学校（全日制）（高等部）」が 21.5%、「専門学校（専攻科を含む）」が 13.7%となっています。

生活困難層では「大学」が最も多く 39.6%、次いで「高等学校（全日制）（高等部）」が 32.1%、「専門学校（専攻科を含む）」が 15.6%となっています。

非生活困難層では「大学」が最も多く 51.6%、次いで「高等学校（全日制）（高等部）」が 19.0%、「専門学校（専攻科を含む）」が 13.7%となっています。

父親が最後に通った学校-小5（保）問37



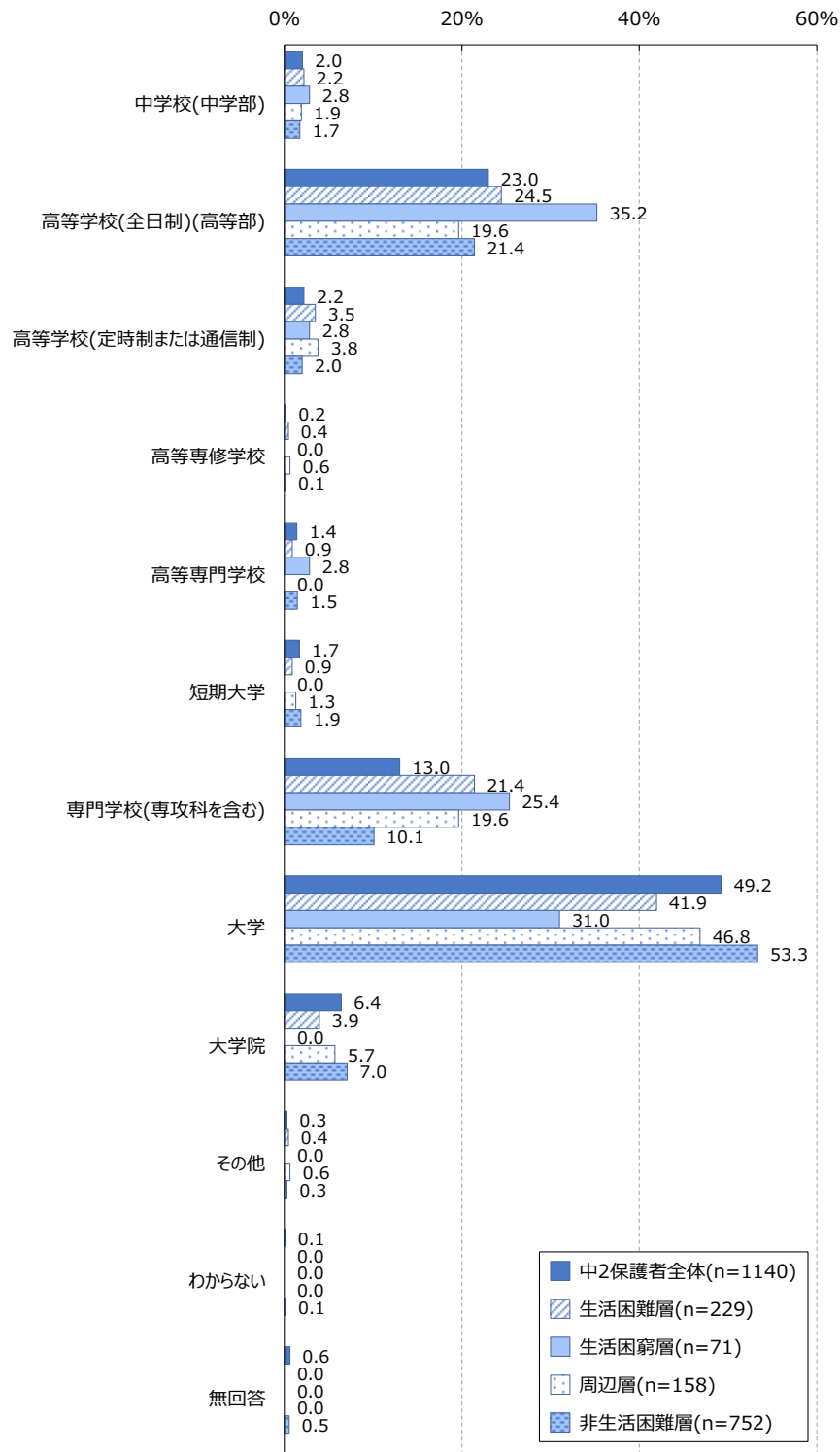
〔中学2年生〕

父親が最後に通った学校について、全体では「大学」が最も多く 49.2%、次いで「高等学校（全日制）（高等部）」が 23.0%、「専門学校（専攻科を含む）」が 13.0%となっています。

生活困難層では「大学」が最も多く 41.9%、次いで「高等学校（全日制）（高等部）」が 24.5%、「専門学校（専攻科を含む）」が 21.4%となっています。

非生活困難層では「大学」が最も多く 53.3%、次いで「高等学校（全日制）（高等部）」が 21.4%、「専門学校（専攻科を含む）」が 10.1%となっています。

父親が最後に通った学校-中2（保）問37）



イ 最後に通った学校の卒業状況

〔小学5年生〕

父親が最後に通った学校の卒業状況について、全体では「卒業した」が92.5%、「中途退学した」が6.6%となっています。

生活困難層では「卒業した」が87.3%、「中途退学した」が12.3%となっています。

非生活困難層では「卒業した」が94.4%、「中途退学した」が5.0%となっています。

〔中学2年生〕

全体では「卒業した」が92.8%、「中途退学した」が6.3%となっています。

生活困難層では「卒業した」が90.0%、「中途退学した」が8.3%となっています。

非生活困難層では「卒業した」が93.0%、「中途退学した」が6.0%となっています。

父親が最後に通った学校の卒業状況（保） 問 37－1）

